# 奈良盆地東縁断層帯における重点的な調査観測による地下構造調査

# Seismic Reflection Surveys and Borehole Experiments near the Nara-Bonchi-Toen Active Fault System

岩田知孝・浅野公之・関口春子・山田浩二(1)・新谷加代(1)・石原大亮(1)

Tomotaka IWATA, Kimiyuki ASANO, Haruko SEKIGUCHI, Koji YAMADA<sup>(1)</sup>, Kayo SHINTANI<sup>(1)</sup>, and Daisuke ISHIHARA<sup>(1)</sup>

(1) (株) 阪神コンサルタンツ

(1) Hanshin Consultants Co. Ltd., Japan

#### **Synopsis**

The Nara-Bonchi-Toen active fault system is defined as the south part of the Kyoto-Bonchi-Nara-Bonchi active fault zone that running along the eastern margin of the Yamashina, Kyoto, Yamashiro, and Nara basins in Kinki area. Our research group conducted comprehensive research of this active fault zone in 2019-2021FY to obtain the information for developing the long-term earthquake evaluation and the strong ground motion prediction. Here we explain the results of the seismic reflection surveys and the borehole experiments conducted in this research program and indicate several findings on the shallow part of the active fault and characteristics of the sediments of the Kyoto and Nara basin area.

キーワード: 奈良盆地東縁断層帯,京都・奈良盆地,反射法地震探査,ボーリング調査, VSP調査

**Keywords:** Nara-Bonchi-Toen active fault system, Kyoto and Nara basins, Seismic reflection survey, Boring experiment, Vertical seismic profiling

# 1. はじめに

京都盆地-奈良盆地断層帯は、山科盆地から奈良盆 地の東縁にかけて、全体としてほぼ南北方向に延び る活断層帯である.このうち、中間にあたる京都府 宇治市付近から城陽市付近までの約7kmの区間に は活断層が存在しないと考えられていることから、 この区間を境に京都盆地-奈良盆地断層帯は北部、南 部の2つに分けられる.この京都盆地-奈良盆地断層 帯南部を奈良盆地東縁断層帯と呼んでいる(地震調 査研究推進本部,2005).地震調査研究推進本部地震 調査委員会が平成 13 年7月に公表した「京都盆地-奈良盆地断層帯南部(奈良盆地東縁断層帯)の評価」 では,奈良盆地東縁断層帯の今後 30 年以内の地震発 生確率は,ほぼ0%~5%と発生確率に幅があり,こ の発生確率の推定精度をあげる必要がある.加えて, この断層帯の北側には京都盆地—奈良盆地断層帯北 部区間があり,さらに,三方・花折断層帯,琵琶湖西 岸断層帯といった数多くの断層帯が存在し,これら の断層帯との関連も検討が必要である。

また,奈良盆地東縁断層帯(京都盆地-奈良盆地 断層帯南部)ではマグニチュード 7.4 程度の地震が 発生することが予想され、その際、断層の近傍の地 表面には段差や撓みが生じ、東側が西側に対し相対 的に概ね3m程度高まる可能性や、震源域である京 都府南部から奈良盆地にかけては震度6強以上の揺 れに見舞われる可能性が高いと評価されている.

このような背景の中,令和元(2019)年度~3(2021) 年度の3カ年計画で,「奈良盆地東縁断層帯における 重点的な調査観測」が実施された.この重点観測で は,これらの長期評価,強震動評価の課題を踏まえ,

1)本断層帯とその周辺で発生する地震との関連 性に基づく構成断層の再検討

2)再検討された構成断層における地震規模及び 長期的な発生時期の予測精度の高度化,層帯周辺に おける地殻活動の現状把握の高度化,強震動の予測 精度の高度化

を目標に掲げて調査観測を実施した.調査観測の成 果は,地震調査研究推進本部の長期評価や強震動評 価等に活用されている.本稿では,本重点調査観測 の研究テーマの一つである「断層帯周辺における強 震動予測の高度化に関する研究」のもと,当該地域 において実施された人工震源を用いた反射法地震探 査(以下,反射法地震探査)とボーリング調査につい ての報告を行う.なお,本重点観測の成果報告は地 震調査研究推進本部によって公開されている(文部 科学省研究開発局・京都大学防災研究所,2022)の で,全容についてはそちらを参照されたい.

#### 2. 調査内容

本重点調査の対象断層である京都盆地-奈良盆地 断層帯南部である奈良盆地東縁断層帯の周辺地域に おいては、地震調査研究推進本部によって進められ た地方交付金による活断層調査、地下構造調査等を 含め,国・地方自治体・研究機関等によって反射法地 震探査が複数行われている. 山科盆地の活断層と地 下構造の調査(京都市, 1998; 2002), 黄檗断層帯の 調査(小泉ら, 2002),京都府南部山城地域での活断 層調査(京都府・阪神コンサルタンツ,2006),城陽 地域の活断層調査(岡田ら, 2019),大都市大震災軽 減化特別プロジェクトIで実施された大阪-鈴鹿測 線(文部科学省開発研究局ら,2005),奈良盆地東縁 断層帯の総合調査(地質調査所, 1997;奥村ら, 1997) などがあげられる.これらの反射法地震探査によっ て,当該地域の活断層による堆積層の変形形状や, 地盤構造モデル構築に重要な資料となる, 京都盆地 南部の山城地域から奈良盆地にかけての堆積層の厚 さや地震波速度に関する情報を得てきた.

本重点調査においても,当該断層帯の活動によっ て変形させられた堆積層形状や,堆積層厚,堆積層 内の地震波伝播速度を求めることにより,当該断層 帯の活動形態を把握し深部地盤構造モデルを高度化 することを目的として,既存の反射法地震探査が実 施されていない地域等での調査を計画した.都市域 での反射法地震探査には,受振機を設置するスペー ス確保の他,震源車の取り回しが可能な道幅の道路 での実施などの条件が必要であり,そのような条件 下での測線計画が必要となる.

Table 1 に実施した反射法探査の測線位置情報等 をまとめる. 巨椋池測線は京都大学宇治キャンパス から久御山ジャンクションに至る測線である. この 測線は当該断層帯を横切らないが,宇治キャンパス より東で,断層帯を横切る調査は小泉ら (2002) によ って実施されており,その結果とマージすることで, 連続的な断面を得ることを考えた. また,久御山ジ ャンクション付近には,京都市における南北測線の 堀川測線(京都市,1999) と久御山-八幡測線(京都 市,2002)の測線端,および堆積層基盤岩着ボーリン グである巨椋池ボーリングKD-0(京都市,2003) が あり,堆積層内の層相対比が可能となること,およ びこの測線は,京都盆地南東部の桃山断層の南方延 長上を通ることから,地表で確認されている桃山断 層のより南方での伏在の有無も確認できると考えた.

奈良測線は奈良盆地北東部を東西に横断する測線 で、測線の周辺はJR奈良駅や県庁、市庁が位置する など奈良県の主要部である.測線設定の関係で、当 該断層帯の変形形状が十分イメージングできなかっ たことに加えて、のちに詳しく示すが測線東部のイ メージが明瞭でなかったことから、これらを解決す るため奈良第2測線を近傍に設定した調査を行った.

天理測線は,地質調査所(1997),奥村ら(1997) が実施した反射法地震探査の測線より南の天理市内 において断層帯を横切るよう設定した.

ボーリングは,用地交渉の結果,奈良測線沿いで JR奈良駅南の奈良市三条本町で実施された.

反射法地震探査の震源は中型バイブレータを用い, 受振装置には,GPS信号による時刻較正時計を持つ 独立型レコーダを用いた.発震点間隔は10 m,受振 点間隔は20 mで,基本はインライン発震(測線上で 発震をする)観測を行った.既往の研究成果から想 定される測線下の堆積層基盤面深度が1 km以内であ ることを考慮して,基盤面がイメージングできる震 源および周波数帯域を選択した.現地調査は,巨椋 池測線,奈良測線が令和元年11月25日から12月21日, 奈良第2 測線と天理測線が令和3年11月2日から11月 17日に行った.反射法解析には,反射法地震探査の 標準的なデータ処理(Fig.1に処理フローを示す)を 実施し,深度断面図を作成した.

反射法地震探査に加えて, 奈良盆地内の反射法地

震探査測線の近傍では、反射法によって得られたプ ロファイルの地質学的解釈を行うため、300 m級のオ ールコアボーリングを実施するとともに、ボーリン グ孔を用いたVSP(Vertical Seismic Profiling)を実施 し、深部地盤構造の地震波速度情報を直接計測する ことを試みた.奈良市におけるボーリング調査は、 オールコアボーリングおよびVSP(Vertical Seismic Profiling)調査を含め、令和2年10月29日から令和3年 4月24日に実施した.次章以降において、各測線およ びボーリング調査結果を示す.

測線名	延長	測線位置
巨椋池	約 5.6 km	久世郡久御山町東一口地
		内~宇治市五ケ庄京都大
		学宇治構内
奈良	約 7.0 km	奈良市高畑町奈良教育大
		学構内~奈良市宝来
奈良第2	約 3.0 km	奈良市杉ヶ町~奈良市高
		畑町
天理	約 3.2 km	天理市遠田町~天理市渋
		谷町

Table 1 Information of reflection survey lines



Fig. 1 Flowchart of the reflection survey analysis in this study.

### 3. 各反射法測線の調査結果

# 3.1 巨椋池測線

巨椋池測線の位置を,当該地域の活断層図ととも に Fig. 2 に示す. 今回の測線は, 京都大学宇治キャ ンパス内が東端である一方,小泉ら(2002)は京都大 学宇治キャンパスを西端として、これより東にある 黄檗断層の構造解明のための反射法探査を実施して いる. そこで, より広い範囲の東西断面を見るため, 巨椋池測線のデータと小泉ら(2002)のデータをマ ージして,連続した反射断面図を作成した. Fig.3 に マージした深度断面図を示す. CMP1000-1100 あたり が測線の重なりの部分となり、ここより西が巨椋池 測線,東が小泉ら(2002)の測線となる. CMP1250 付近が黄檗断層により基盤面深度が急変している位 置にあたるが,活断層図中で測線の北側にみられる 活断層線の延長に対応することがわかる. その西側 (下盤側)の CMP1180~1230 の範囲では, 堆積層内 及び堆積層基盤面での反射面が明確でないものの, それよりさらに西の宇治キャンパスあたりでの基盤 面深度は、約350m程度である. ここからさらに西 にむかって,基盤面および堆積層境界は傾斜してお り、測線の西半分では基盤面深度は 0.7~0.8 km 程度 となる. この間,水平距離約2.5kmの間で0.5km程 度深くなっていることになる.

測線の西半分では基盤面にやや凹凸がみられるが, これは京都盆地を南北に縦断した堀川-巨椋池測線 (京都市,1999)等でも見られており,京都盆地の基 盤岩となっている丹波帯のこの周辺における特徴と みることができる.

堆積層内に見られる明瞭な反射面は連続していて、 測線西半分の基盤面深度の変化が小さいところでは ほぼ水平であるが、測線東半分は、基盤面深度の変 化に伴い、堆積層の反射面も傾いている.また、 CMP910 あたりの堆積層内の反射面には西側の層が 深くなるような小さな不連続が存在している.

活断層図にある桃山断層の位置から推定して, CMP400~500付近が桃山断層の南方延長上にあたる と考えられるが,そこでは基盤面深度がやや不明瞭 であるという特徴が見られるものの,堆積層内の反 射相は連続していて変形が見られず,この測線あた りには桃山断層の大阪層群堆積時以降における活動 はほとんどなかったと考えられる.また,上述した CMP910 あたりに見られた層構造の小さい段差の場 所は,活断層図に見られる木幡の活撓曲の南~南南 西延長に対応している可能性がある.

黄檗断層での層の段差も含め,そのあたりから巨 椋池測線の半ばくらいまでに堆積層基盤面および堆 積層内の層が傾斜し,また堆積層深部ほど傾斜が大きいことを考えると,黄檗断層の活動等により,この測線地域ではやや広い範囲(約3kmといった範囲)で傾動してきたことがうかがえる.これは,本重点調査でも同様の範囲で確認された宇治傾動帯(脇田ら,2013)と対応している.

#### 3.2 奈良測線

奈良測線の位置とマイグレーション後の深度断面 をそれぞれ Fig. 4, Fig. 5 に示した. 盆地基盤面は測 線内で最深が CMP800 あたりで 0.8 km 程度であり, それより西側,東側で緩やかに浅くなっている. 測 線の西端では基盤面深度は 0.6 km 程度,測線の東端 では 0.4 km 程度と見られる. 堆積層内には明瞭な反 射面かいくつか連続して見ることができる. この反 射面は,測線の西部分では,盆地基盤面と似た緩や かなたわみが観察される一方、東の方では,基盤面 が東に向かって浅くなっているものの,堆積層内の 反射面はほぼ水平に分布している違いがある. なお, 深度断面の中で, CMP120~300 付近は堆積層内の反 射面の分布や盆地基盤面は明瞭に見ることができな かった.

Fig. 4 に示した国土地理院の活断層図上での測線 位置と比較して,深度断面図を見てみる.測線より 北側の丘陵部において、ほぼ南北走向を持つ推定活 断層が存在していることから,これらの南方延長が 測線と交差している可能性が考えられる.また, CMP450 と CMP50 あたりで活撓曲が, CMP300 付近 で縦ずれ断層が, Fig.4の活断層図上にマップされて いる. 堆積層および盆地基盤面に関して, CMP310 付 近から測線西端の CMP1360 付近まで連続性は極め て良いことが見て取れる. このうち CMP600 付近お よび CMP1200 付近では堆積層部分に緩やかな変形 が見られ、これらは上述の測線北側の活構造と対応 していると考えられる. 一方, CMP450 と CMP50 あ たりの活撓曲に関係する地下の層構造の変化はあま り見られない.一方, CMP300 付近の構造について は、深部は不明瞭ではあるもの、ごく浅部では西に 急傾斜する反射面を確認することができる.

測線東端の CMP1~120 では CMP300 より西側に 見られる比較的強い反射面は同じ程度の標高位置に は見られないことから, CMP300 付近に上下変動を 含むなんらかの活構造の存在が推定される.また, 測線東端の浅部では反射面はほぼ平坦であるが、深 部になるに従って西に傾き下がる反射面の傾斜がみ られることから,地震探査測線の更に東側に断層が 存在することを示唆する.これらの特徴は活断層図 ともよく対応している.Fig.5 には,これらの解釈を 入れている.

#### 3.3 奈良第2測線

上述したように,奈良測線の測線東部の,活断層 図からは何条かの活断層が並走している東紀寺町付 近から井上町付近にかけて(CMP120-300の区間), 堆積層基盤面および堆積層内の反射断面が不明瞭で あった.このため,奈良測線の近傍で反射法を実施 して,断層帯の地下構造を得ることを試みた.奈良 第2測線は,3.2奈良測線の約0.5 km北側に設定し, さらには盆地東端の活断層地図等で確認できる奈良 坂撓曲を横断することのできる測線を設定した.

なお,奈良測線および奈良第2測線を決定する際 には観測データに支障を来すと考えられる暗渠など の地下埋設物等が測線下に存在しないことを関係部 署に照会し,問題がないことを確認している.

奈良第2測線の測線位置図をFig.6 に示す.奈良 第2測線の調査においては、インライン観測(発震 と受振を同じ測線上で行う)に加えて、発震を行う 道路と別の道路にも同時に受振器を設置し(副測線), 何らかの事由により、測線下に問題がある場合に問 題を回避できるような対処を行った.

測線位置図Fig. 6 には3.2の奈良測線の東部分の位 置も示した. 奈良第2測線, 奈良第2副測線, 奈良測 線の深度断面を, 東西の位置を揃えて並べたものを Fig.7に示す. 深度断面図からわかるように, 奈良測 線に見られた反射断面が不明瞭になっている領域は, ほぼ同じ東西範囲において, 奈良第2測線および副 測線にも見られた. この領域では堆積層内の層構造 が明瞭に見えなくなっているということになる. 地 表で見られる複数の活断層線の分布と考えあわせれ ば, この領域では, 堆積層が構築される期間内にお いて地下の構造を強く乱すような活動が起きていた と考えられる.

Fig.7の右には、基盤面深度と断層の解釈を、反射 断面が不明瞭な領域とともに示す.測線CMP40の北 約 300 mのところに温泉ボーリング情報があり、花 崗閃緑岩が深さ493 mで出現している.測線上では、 このあたりの基盤面深度は0.5 km程度であるので、 概ね対応している.また奈良第2測線の西縁の CMP40あたり、および東側のCMP400あたりに見られ る逆断層構造は、地表で見られる活断層位置とよく 対応している.

これらの反射断面に見える,奈良第2測線CMP40 あたりにみられる逆断層構造の傾斜角は見かけ約60 度である.測線はほぼ東西方向であるのに対して, 地表にみられるこの活断層は北西-南東の走向を持 つことから,この地下でみられる構造が地表の活断 層と対応しているとすれば,実際の傾斜角はより高 角であると考えられる.奈良測線及び奈良第2測線 の実施により、本地域の盆地堆積層及び盆地基盤面 の形状が明らかになり、地表の活構造との議論が初 めてなされた.

#### 3.4 天理測線

天理測線の位置とマイグレーション後の深度断面 図をそれぞれFig.8, Fig.9に示す. 盆地側の基盤面深 度は測線内では最大0.7 kmくらいで,測線内では西 に向かってわずかに浅くなっている.一方,厚い堆 積層の中に存在する反射面は,盆地基盤面と違って ほぼ水平に連続しているように見える.盆地基盤面 や堆積層内の反射面はCMP400~420あたりで消失し, それより東では深さ約50 mのところに基盤面と考え られる反射相が並んでいる.

この逆断層構造は、活断層図に現れている天理セ グメントに対応する. CMP420あたりを逆断層の地表 延長として傾斜角約45度の逆断層を考えることがで き、地表での位置と対応している. 堆積層内程度の 深度におけるこの断層の傾斜角は、活断層の走向が ほぼ南北であるのに対して、測線はほぼ東西なので、 実際の傾斜角もこの程度と考えることができる.

奈良盆地東縁断層帯の奈良盆地北中部における断

層形状について,北から,本研究の奈良第2測線,奈 良測線,地質調査所(1997),奥村ら(1997)の測線, 天理測線を実施したことで全貌をつかむことができた.

Fig.10 に、今泉ら(2018)の奈良盆地東縁断層帯 の活断層情報に測線を重ねたものを示した. 各測線 において、活断層図に現れている地表の活断層線に 対応して地下で堆積層の撓曲形状や層構造のズレが 観察された.これらの変形形状は東下がりの逆断層 に対応する変形が,地質調査所(1997),奥村ら(1997) の測線あたりでは2か所, 天理測線では1か所みら れた.一方,奈良測線あたりの活断層が何条か現れ ている場所では,周辺では明確に確認できた堆積層 内の層構造や堆積層基盤面構造を見ることができな いほど構造が乱されていることがわかった. 地表に 現れている活断層が平行に何条もあるとは言え、そ の分布の幅は1~2km程度であることから、地震基盤 面以深に存在する震源断層は共通であると推定され る.しかしながらこの地域(奈良測線付近)の活断層 が活動した場合の地表のズレあるいは撓曲が生じる 場所や形態については予測することは困難と思われ る.



Fig. 2 Map of Oguraike reflection survey line. The Oguraike and the Obaku (Koizumi et al., 2002) survey lines are merged to one survey line. Base map is the active fault map by Geospatial Information Authority of Japan (GSI).



Fig. 3 Depth section of the (merged) Oguraike reflection survey line. The cross section is vertically enlarged 2x.



Fig. 4 Map of Nara reflection survey line on the active fault map by GSI.



Fig. 5 Depth section and its interpretation of the Nara reflection survey line. The cross section is vertically enlarged 2x.



Fig. 6 Map of Nara 2<sup>nd</sup> (blue) and its sub (light blue) reflection survey lines. The Nara reflection survey line is also indicated.



Fig. 7 (Left) depth section and (right) its interpretation of the (upper) Nara 2<sup>nd</sup>, (middle) Nara 2<sup>nd</sup> sub, and (lower) Nara reflection survey lines. For the Nara reflection survey line, eastern part of the depth section is shown. All cross sections are vertically enlarged 2x.



Fig. 8 Map of Tenri reflection survey line.



Fig. 9 Depth section and its interpretation of the Tenri reflection survey line. The cross section is vertically enlarged 2x.



Fig. 10 Map of the reflection survey lines along the Nara-Bonchi-Toen active fault zone those positions by Imaizumi et al. (2018).

## 4. 奈良盆地におけるボーリング調査

#### 4.1 ボーリング調査(NB-1)

3.1で紹介した奈良測線の反射断面図の地質構造 情報を得るため,測線沿いで深さ300 m級のオールコ アボーリングを実施した.ボーリング地点は,JR奈 良駅に近い,奈良市三条本町(北緯 34.677400 度、 東経 135.817428 度,標高 65.4 m)であり,奈良測 線のCMP520に対応する.ボーリングコアの状況一覧 の詳細は付録1に付けた.また,ボーリングの写真 は,奈良重点報告書のHPで公開されている.

また,NB-1ボーリングコアでは,深さ43m付近と 87 m付近で火山灰層が採取された. 岩相の特徴と火 山灰分析による岩石学的特徴から,43 mの火山灰層 はアズキ火山灰層(吉川,1976)に,87 mのそれはピ ンク火山灰層(吉川,1976)に対比された. このこと と,周辺ボーリングとの対比から,ピンク火山灰層 の下位約 10 mの海成層準(深度 96.65~109.00 m) は Ma1層準に対比される.

上述のことから, NB-1ボーリングコアにおいて, 明確な鍵層として Mal層, ピンク火山灰層, アズキ 火山灰層が確認された. 奈良測線の深度断面の CMP520の位置に NB-1ボーリングの地質柱状図を 合わせたところ, ボーリング内のMal層基底面は, 反 射断面において高度 -50 m 前後に水平方向によく 連続する明瞭な反射面と対応する.

#### 4.2 NB-1 ボーリング孔における VSP 探査

NB-1ボーリング孔を用いて,堆積層内の地震波速 度を直接計測することのできるVSP探査を実施した. ボーリング孔内に挿入した受振器で地表の震源から 発する地震波を一定間隔の深度で観測する.ボーリ ング地点近傍に震源を設置するゼロオフセット VSP探査を行った.

VSPは初動及びその他後続波形に含まれる反射波 を利用して、地下の地震波速度構造を求める. 震源 としては、P波震源車,S波震源車を用い、孔内受振 機には3成分地震計を用いた.P波起震は、起震車の プレートに自重をかけて地面と圧着し、油圧により 衝撃を発生する.S波起震は、起震車の自重をかけた 発震プレートの左または右側面に、油圧でコントロ ールされたハンマーを撃ちつけることでSH波を発 生させる.左右の震源を実施することにすることに より、逆位相の信号を入力することができ、それを 直接比較する、あるいは反転させて測定深度間隔は 5mとした.

深度 300 mまでの速度解析は、いわゆる初動読み 取りを行った. P波及びS波の初動読み取り結果をFig. 11 に示す. 深度 300 mまで良好に初動が読みとれて いることがわかる.S波に関しては,孔内地震計の水 平2成分の設置方位はわからないため,SH波震源と して振幅が最大となるような方位に回転をさせて SH成分とした.左右打ちの記録を色づけしているが, 信号が反転している様子がよくわかる.これらのプ ロファイルから初動を読み取り,走時曲線を作成し た後,深度の速度分布を求めた.P波VSP探査と反射 法地震探査で得られた区間速度は調和的な結果が得 られた.また深さ300mまでのS波速度も推定された. 両者とも,速度は深くなるほど速くなる傾向が見て 取れる.P波速度としては,約0.9 km/sの表層の後, 約1.8~2.0 km/sの層で構成される.S波は地表近くに 約0.16 km/sの低速度層の後,0.4~0.7km/sと速度が増 加していく.得られた速度構造は,京都盆地南部等 の堆積層内のそれとほぼ対応している.

深さ300m以深の速度構造は、反射法同様、基盤面 等からの反射相を利用することにより推定すること ができる.時間分解能を向上するため、デコンボリ ューションやウェーブレット圧縮を実施した.次に 観測アレイより下方の境界面で反射した上昇波のみ の分析を行うため、速度フィルターによる上昇波抽 出を行い、往復走時の補正を行って各深度における 補正トレースを重合することにより、VSPトレース とした.

P波VSPに対して,反射法地震探査結果(時間断面) との対比を行う.反射時間断面をCMP520のところで 切り離して,そこに得られたVSPプロファイルを挿 入したのがFig. 12である.主要な反射面は対応して いることが見てとれる.

次にP 波及びS 波VSP の深度変換を試みる.時間 断面から深度断面への変換に必要な区間速度は,深 さ300 m までは,どちらもVSP測定値を用いた. 一 方,それ以深については,P波の区間速度は,反射法 に使った区間速度を,S波については,京都盆地南部 の久御山ボーリングKD-0で実施された,基盤面深度 までのVp,Vsの観測値の関係などを参考にした上で, NB-1での最深部280~300mにおけるVp/Vs比がほぼ 2.55であることから,それ以深もその値でVpから比 例関係で与えられるとした区間速度を仮定した. そ れぞれ設定した区間速度によって時間から深度へ変 換し,P波深度断面との対応を確認した.

そのような仮定で、このNB-1あるいは奈良測線の CMP520位置での推定された基盤深度までのP波、S 波速度の深さ分布をFig. 13に示した. 奈良盆地の堆 積層においてVSPにより地震波速度が実測され、奈 良盆地の深部地盤速度構造モデル構築等に利用され た.



Fig. 12 Obtained P-wave VSP time section, together with the time section of the reflection survey.



Fig. 13 Obtained (blue) P- and (red) S-wave velocity model down to the basin basement at NB-1.

#### 5. おわりに

奈良盆地東縁断層帯における重点的な調査観測 (令和元~3年度)の断層帯周辺における強震動予 測の高度化に関する研究において,山科,京都,山 城, 奈良盆地の東縁を走る対象断層帯を含む堆積盆 地深部地盤構造を明らかにするため、反射法探査と して巨椋池測線, 奈良測線, 奈良第2測線, 天理測 線の実施と, 奈良測線沿いの奈良市奈良本町におい て300 m級のオールコアボーリングとボーリング孔 を利用したVSP探査を実施し、地下構造、断層浅部の 形状,地質構造を得た.奈良盆地堆積層を構成する 地質構造, 奈良盆地北部の活断層が数条走っている 地域での地盤のかく乱状態, 奈良盆地堆積層での地 震波速度構造の直接計測、といった重要な知見を得 ることができた. なお, 奈良ボーリングNB-1のコア 試料は現在,大阪市立自然史博物館に保管されてい る.

# 謝 辞

本稿は、奈良盆地東縁断層帯における重点的な調 査観測(令和元~3年度)によって実施された数々 の調査観測のうち、反射法探査、NB-1におけるボー リング調査、VSP調査について記載した.本調査観測 の研究グループメンバーおよび実施にあたって協力 いただいた奈良県、奈良市、天理市、奈良教育大学 等の関係各位に感謝する.

#### 参考文献

- 今泉俊文・宮内崇裕・堤 浩之・中田 高(2018):活 断層詳細ディジタルマップ(新編),東京大学出版 会,154pp.
- 岡田篤正・樫山公洋・松川耕治・末廣匡(2019): 新名神高速道路(京都府城陽地区)における反射法 地震探査,日本活断層学会秋季学術大会.
- 奥村晃史・寒川 旭・須貝俊彦・高田将志・相馬秀廣 (1997):奈良盆地東縁断層系の総合調査,平成8 年度活断層研究調査概要報告書,地質調査所研究 資料集, pp. 51-62.
- 京都市(1998):「京都盆地-奈良盆地断層帯に関す る調査」成果報告書.
- 京都市(1999):平成10年度「京都盆地の地下構造 に関する調査」成果報告書.
- 京都市(2002):平成13年度「京都盆地の地下構造に 関する調査」成果報告書.
- 京都市(2003):平成14年度「京都盆地の地下構造 に関する調査」成果報告書.

京都府・阪神コンサルタンツ(2006):「京都府地 震被害想定基礎調査業務」報告書.

- 小泉尚嗣・佃 栄吉・高橋 誠・横田裕・岩田知孝・入 倉孝次郎・上砂正一・高木清・長谷川昌志 (2002): 黄檗断層の地下構造探査, 地震第2輯, 55, pp.153-165.
- 文部科学省研究開発局・東京大学地震研究所・京都 大学防災研究所・防災科学技術研究所(2005):大 都市大災害軽減化特別プロジェクト I.地震動(強 い揺れ)の予測「大都市圏地殻構造調査研究」平成 16年度成果報告書.
- 地質調査所(1997):奈良盆地東縁断層系反射法地 震探査(近畿三角地帯の主要活断層の先行調査報告 No. 22),地質調査所研究資料集,No. 289.
- 文部科学省研究開発局・京都大学防災研究所(2022):
   奈良盆地東縁断層帯における重点的な調査観測成
   果報告書(令和元年度~令和3年度),
   https://www.jishin.go.jp/database/project\_report/nara\_j
   uten/(令和6年8月20日参照)
- 吉川周作(1976):大阪層群の火山灰層について,地 質学雑誌, 82, pp. 497-515.
- 脇田浩二・竹内圭史・水野清秀・小松原琢・中野聡 志・竹村恵二(2013):田口雄作京都東南部地域の 地質地域地質研究報告(5万分の1地質図幅)産業 技術総合研究所地質調査総合センター,124pp.

#### (論文受理日:2024年8月30日)

付	録
	27

奈良市奈良本町NB-1ボーリング孔における地質柱状図,層相,記事.

霍	:NI	B -1	2	深度:	0.00	~30.00r	n	孔口標高
	地	標	深	木	È	層	記	色
1	質区	高	度	北	ť	-		
n)	分	(m)	(m)	5	2	相	事	調
	表	64.97	0.42			_盛_土_	・¢2~40mmの角礫主体.	·····
1	±	64.91	1.18			砂礫質シルト	・細粒砂~φ5mmの礫が混じり、砂礫分が多い箇所もある.材片や腐植片が点在する. 0.42−0.60m 上位ほど砂礫分の混入が多く、レンズ状に挟む.	淡灰に褐混じる
	古土壤	63.64	1.10		fffrer rrrrr	腐植質	1.18-1.29m 強腐植質で、材片が濃集する. 1.20-1.75m 強腐植質で、材片が濃集する.	黒 黒灰
2		69.19	9.97	FOIL D	rerer_	砂礁しり和工 砂礫質粘土	1.22-1.10回 短陽電気 S. #12.69~ e 0mmの J 読み通し S. 100 200 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	淡黒灰に
		62.79	2.60	7		粘土質砂礫	・中粒砂~ φ 15mm程度の角礫が多く、下部ほど粘土分少なくなる。	度他で成次進しる 一族灰に掲載しる
3		<u>62.39</u>	3.00	1.		粘土混じり砂礫	<ul> <li>・基質は細~中粒砂, 礫質は粗粒砂~↓15mm程度の角礫, 基質支持. 2.81-3.00m 礫質砂</li> <li>* 2.81-3.00m 礫質砂</li> </ul>	茶褐
		62.01	3.38		-	砂燥	<ul> <li>         ・基質は中~粗粒砂, 礫質は催粗粒砂~φ10mm程度の角礫, 巻質文符.         3.00-3.00m 繰買文符.     </li> <li>         ・基質は中~粗粒砂, 礫質は権粗粒砂~最大 6 60mmを超える角礫, 礫質支持.     </li> </ul>	黄灰
4		61.23	4.16			砂礫	・礫種:泥岩,砂岩,チャート. 雲母片が散在する.	褐に黒混じる
5	71	59.73	5.66			礫混じり砂	<ul> <li>・中~相粒砂からなり、極相粒砂~φ20mmの角礫や亜角礁が混じる。海汰不良。</li> <li>・課題:チャート、税告:</li> <li>4.97-5.03. 競分が優勢。</li> <li>4.97-5.66m φ10~20mmの中礫が上位に比べて多く混じる。</li> </ul>	暗黄灰
6	砂礫			0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		砂礫	・基質は中へ粗粒砂, 養質は極粗粒砂〜最大 φ 60mmを超える角礁, 機質支持. ・礫種:チャート, 珪質泥岩, 砂岩.	淡黄褐に 黒・褐混じる
7		58.52 58.31	6.87 7.08			礫混じり砂	6.87-7.00m 礫質中~粗粒砂:礫は 6 50mmまでの角礫. 7.00-7.08m 礫混じり中~粗粒砂:礫は 6 20mmまでの角礫.	
				· · · · ·			7.08-8.11m 砂礫:礫質支持 ・基質け知~中約約 建質け振知約砂~最大 4.60mmを招えた4単や西4単	淡黄灰に
8				0		砂礫		無*)仄疏じる = :黄褐
		F0.15	0.01	· · · · ·			<ul> <li>8.11-8.20m 和工ルレジロ標: 基質は欄~甲枢砂, 標質は粗粒砂~φ15mmの甲標, 基質支持.</li> <li>8.20-8.91m 砂礫: 基質は中~粗粒砂, 礫質は極粗粒砂~φ60mmの角礫, 礫質支持.</li> </ul>	淡黄灰に 灰・黒澤パス
9		56.48	9.32				・基質は中~粗粒砂, 礫質は極粗粒砂~々30mmの亜角礫, 基質支持. 9.28-9.32m 珪質泥岩礫	
		00.01	0.04			Zils zite	<ul> <li>基質は中〜粗粒砂, 礫質は極粗粒砂〜最大φ60mmを超える角礫, 礫質支持.</li> </ul>	淡黄灰に
10		55,09	10,30			179′1课	・礫種:珪質泥岩, チャート, 砂岩.	黒・灰混じる
	11					<b>總混 1* L1 24</b>	10.30-10.39m 砂礫:基質は中~粗粒砂, 礫質は ¢ 20mmまでの角礫, 礫質支持.	淡龙田
11		54.08	U.31	0			・中粒砂からなり、粗粒砂が混じる. 礫は φ 50mmまでの角礫が混じる. 基底部は φ 10mmまでの角礫が濃集する.	0天东区
		53.70	11.69			砂湿にリシルト	11.31-11.48m 中枢砂 11.48-11.60m 中~粗粒砂 11.60-11.69m 礫混じり粗~中粒砂 *φ10mmまでの中礫が混じる. (m.s. 11.60-11.73m 軟土・振編~細粒砂砂が混じる、11.73m 厚式1mm段度の酸補層が入る、11.73-11.94m 振編~細粒砂砂質シルト	淡灰 淡緑黄 灰緑
12		52 94	19.45	Elect		砂混じり~ 砂溜シルト	いのは、1100年に、1100年になったいで、1110年にしたいのでした。1110年には、1110年には、1110年には、1110年には、1110年には、1110年にのでは、1110年にのでは、1110年にのでは、1110年にのでは、1110年にのでは、1110年にのでは、1110年に、	液黒灰に 漆黄尿・単混じろ
		52.73	12.66			10	・中~粗粒砂からなり、64mmまでの細葉が混じる。弱いが上方細粒化を示す。	茶灰
13		52.02	13.37			が近しりシルト	- 無~極地枢のか底し。	<u>HD</u>
					-	砂湿じり~	13.37-13.70m 砂泥じりシルト:細粒砂~φ7mmの中礫,炭化した材片が混じる.	緑灰
14	$\vdash$	51.36	14.03	· · · · ·	-	砂礁	13.17-19.03回 家員シンル1:彼りは和一叶虹波 で φ 3回面までの精健が通じり、灰化した材 斤か品仕する。 14.03-14.44m 砂礫: 基質は中一粗粒砂, 薬質は極粗粒砂~ φ 50mmの角礫, 薬質支持.	Ne de la companya de
12000		190'88	19.91				14.44~14.31m 確応し992: 12~相枢的に。 ゆ 5mm 実で92 年骤が進じる。 ・基質は粗~中粒砂, 礫質は極粗粒砂~ φ 30mmの角礫, 礫質支持.	= : 茶褐 夜寅灰に 黒・灰混じる
15	砂	50.17	15.22			79 傑	·課種:注資泥岩,チャート. 15 00,15 00, 40, けかわりの部とし、15 00,15 44, ひかねじかおし、15 44 15 50, 50, 50, 50, 50, 50, 51, 55, 51, 55, 55, 55, 55, 55, 55, 55	
	礫	49.86	15.53			型頁粘工	10.22-10.32m m2 平和69異格士 10.32-10.44m 69度し9格士 15.44-15.53m 和2平和69頁シルト:租2-種租粒砂が混じる 15.53-15.75m 粗粒砂混じり中粒砂:極粗粒砂~φ 3mmの細環卓越部を挟む. 雲母片が点在し,材片が入る.	解決 緑灰に黒混じる
16		48.95	16 44			砂	15.75-15.85m 礫質中粒砂:礫は粗粒砂~φ10mmの角礫. 15.85-16.44m 中~粗粒砂からなり、極粗粒砂が混じる、褐色粒が点在し、海汰不良.	茶灰
		18 41	16.00		-	砂礫	<ul> <li>基質は粘土混じり中~粗粒砂, 礫質は極粗粒砂~↓40mmの角礫, 礫質支持.</li> <li>・単化したお片を含す。16.85-16.00m 基質支持.</li> </ul>	茶灰に黒・灰含む
17		48.21	17.18			砂道 C ワジル E シルト 雪砂		
		47.68	17.71			シルト	- 比較的に均置で、細一中粒砂が若干混じる。炭化物片が高在する。 - 細軟魚- 45mmの細環海門の 白色的と炭化物片が高在する。	₩灰
18		20.21	20.00	1 C 2 .	ve	Rac Z SIE	- memory = x memory method (2012) 日日代 (2012) // /////////////////////////////////	- 練黄
		46 41	18 98			シルト	18.10-18.28m 砂湿じりシルト(炭化した材片,生度?が見られる) 18.54-18.59m シルト質砂礫 18.80-18.98m 細〜中防砂質シルト・4.10mmまでの適が湿じる	₩ 秋 秋 世 報 火 一 ※ 新 報 ・ 長 広
19		45.00	10.70	4540.00		砂礫	18.98-19.15m 粘土・薬混じり中~粗粒砂:薬は極粗粒砂~φ6mmの薬.	黄緑 黄緑
90		45.57	19.56 19.82	100 - 10		砂	19.19 19.30m 安藤、遼島は十二九年起史。栗島は優性地史。29.10mm2/月際。19.10-19.44m 巻貫又行 19.44-19.50m m:0=1:1 19.56-19.61m 中~細粒砂:上方粗粒化 19.61-19.73m 砂混じり粘土 19.73-19.82m 骤混じり粗~中粒砂:薬は ø 3nmまで	緑灰~黄褐
20		44.49	20.90			シルト	・柵~中乾砂が選じり、43mmまでの細機がまれに混じる。藍鉄鉱がわずかに見られ、白色粒が点在する。 19.82-19.85m 細~粗粒砂を含み、材片が点在する。 19.85-20.00m 砂混じジンルド:炭化した材片や腐椎質層を多く挟む。	緑灰
21		43.01	21 49		[	砂質シルト	<ul> <li>砂は細〜中粒砂で、粗粒砂〜 φ 4mmまでの細藤(偽薬を含む)が混じる。白色粒と雲母片が点在する。</li> <li>21 46-21 48m シルト質細〜中粒砂</li> </ul>	緑灰
	1	.0.01	=1.40			碑::[]* 山和	<ul> <li>・中~粗粒砂からなり、極粗粒砂~φ6mmの礫を含む、淘汰不良、</li> <li>・確心が多いな公を触れる</li> </ul>	类区
22		43.03	22.36	الم الفراسة ا		10末/2E し 9 19	***/ バラダ 181/0 a.tx U. 21.69-21.72m シルト質線砂をパッチ状に挟む. ************************************	<b>與</b> 灰
0.0		42.80	22.59 22.91				_ 参興14 平 ~ 田祉 砂, 賃買14 僅 田枢 砂 ~ 6 5 mm の 神療。 基質 文符. 22.59-22.64m 砂 混じりシルト 22.64-22.78m シルト・礫混じり 細 ~ 中粒 砂 22.78-22.91m 礫混じり 中 ~ 粗粒 砂	黄褐 緑灰·淡黄灰·黄灰
23		41.96	23.43		P.	砂混じりシルト	22.91-23.00m シルト質細粒砂:上部に 630mmの角礫,炭化した材片入る. 23.00-23.43m 砂泥じりシルト:細~中粒砂が不規則にパッチ状に入る(生痕?).	緑灰
a :		41.59	23.80			砂質シルト	23.43-23.68m 砂質シルト~シルト混じり細~中粒砂 23.68-23.75m 砂混じりシルト 23.75-23.80m シルト混じり中~粗粒砂 ・炭化した材片の混入多い	緑灰に黒褐混じる
24		41.29	24.10		-	砂礫・砂	24.00-24.08m 砂礫 24.08-24.10m 中粒砂で、粘土・炭化層をほぼ水平に挟む。 24.10-24.18m 極細~細粒砂湯に均シルト	緑黄灰に黒狭む
25					-	シルト	24.18-24.89m シルト:細~中粒砂泥にる。 24.89-25.05m シルト:材片が入る。	緑灰 暗灰緑
		39.96	$\frac{25.43}{25.59}$		nnr.	」廣積質シルト	25.05-25.43m シルト: > > # 個質シルトが不規則に入り、 戻化した 材片が 混入する	火森に黒褐のまだら 淡黒褐
26		<u>39.39</u>	26.00			砂混じりシルト	・極細~細粒砂が混じる(パッチ状に入る部分あり). 25.72-25.74m シルト質砂 25.94-26.00m 砂質シルト	緑灰 - 暗線灰
		38.75	26.64		errer errer	扁種買 砂混じりシルト	26.05-26.64m 弱腐植質細粒砂混じりシルト 26.44-26.48m 偽礫入る。26.50-26.64m 砂分が不規則や層状に多く入る。	黒灰に淡黄入る
27		$\frac{38,50}{38,22}$	$\frac{26.89}{27.17}$	-	rurr_	腐植質砂質シルト シルト	<ul> <li>・弱~生産接貨、炭化した材片が多く入る.</li> <li>・白色粒が点在する.</li> </ul>	黑褐
-243	+	-38.01	2738			砂漠ですジルト	<ul> <li>・砂は極細〜細粒砂,炭化物と白色粒が点在する。</li> <li>27.38-27.57m シルト・白色粒が小り、入ス</li> </ul>	- 最成に設置混じる - 細成
28	阪					砂質シルト	27.57-27.91m 細~中粒砂混じりシルト:白色粒が散在する.	编码/ <b>产品</b> 中文
	層群	36.80	28.59				27.91-28.09m (9) ロンルト: 1917 細心 甲枢(9) 電相 100 昭和 100 昭 100 100 100 100 100 100 100 100 1	RKDC1〜日孫しる
29		36.39	29.00			砂混じりシルト	28.59-28.69m 砂混じりシルト 28.69-29.00m 砂混じり ~ 砂質シルトに漸移:砂は細 ~ 中粒砂で粗 ~ 極粗粒砂が混じり, 白色粒が点在.	緑灰
				E		砂混じり~ 砂質シルト	・ゆヱしり~ゆ實シルトに罪移. 砂は細~中粒砂で粗粒砂が混じる. ・白色粒子が点在する. 下部ほど淡黄色細~中粒砂がパッチ状に多く入る.	緑灰に淡黄入る
	L 1	35.53	29.86	20222		粘土混じり砂	・粘土混じり細~中粒砂、炭化物片が点在する。	一淡黄に緑灰混じる

田	: 141	ו- ט	,	木皮	30.0	0~00.00	лп 	九口信言
票	地	標	深	1	Ì	層	記	色
	質	喜	度	*	÷			
	区				-	<b>#</b> 9	<b>市</b>	
m)	Л	(m)	(m)	12	<u>x</u> l	ΤĦ		司司
							30.00-30.22m 細~平枢砂:淘汰わるいが,上方細粒化を示す. 30.22-30.33m 極相粒砂混じり中~粗粒砂	
31						砂	30.33-30.45m 中粒砂:細粒砂・粘土混じる. 1mm厚さの炭化層を挟む. ↑m.s. 30.45-30.61m 中粒砂:細粒砂混じり, 粗~極粗粒砂が点在.	暗緑黄
		34.00	31.39	-			30.61-31.39m 中~粗粒砂で、	
39		0202000		17		砂礫	*金貨は中~租私め、繰貨は優租私が~の15mm程度の可機。灰化物力や灰化した材力が水住する。 31.39-31.47m 礫質支持 31.47-31.53m 礫混じり中~粗粒砂 31.53-31.65m 礫質支持	茶灰
02		33.14	32.25	10	-	Th	31.65-31.70m 藤混じり中〜粗粒砂 31.70-32.25m 基質支持 32.25-32.78m 中粒砂で粗粒砂を含み、極粗粒砂混じる、下位ほど粗粒分多くなり、上方細粒化を示す、炭化物片が点在する。	Shared Marcon 14 A
99		$\frac{32.58}{32.32}$	32.81			19	32.78-32.81m 粗~極粗粒砂が多く、中粒砂を含む。 32.81-32.93m 粗約砂油に防細~中粒砂に転上を持た。32.93-33.07m 細~中粒砂で 1~2mm度なの転上をほぼ水平に持た。	茨灰黄に灰挟む     ボックス     ボック     ボック
33		32.04	33.35	1. P		礫混じり砂	33.07-33.13m 中~粗粒砂から砂礫に漸移 33.13-33.18m 現腐植質粘土混じり砂酸 33.18-33.35m 細礫混じり中~種粗粒砂	淡灰に黒褐を挟む
		3131	33.78		mm	粘土・砂丘層	33.357-33.46回 博平和工作生態。彼に切り点は、33.41~33.39回 博平安 第二生態度 ~安排第一个生態度 33.59~33.65回 護護賃粘土に線粒度を決定、33.65~33.78回 刻~中数後に朦朧賃粘土を決む 33.78~33.91m 中~細胞がで転士の濃層を控す。33.91~33.44m 細胞的 33.94-34.05m 細~中数段で転士を除す。	- 無人に大を伏し 黒袖・茶成 - 苗灰に添成と
34		31.20	34.19	1000 - 1000 -	· · · · · ·	19	<u>34.05-34.19m 細~中蛇砂に腐結質粘土の濃層を水平・不規則に挟む。</u> 34.19-34.31m 細~中蛇砂質粘土 34.31-34.33m 細~中蛇砂 34.33-34.41m 細礫混じり中~細粒砂	<u>黒褐を挟む</u> 緑灰
07		30.48	34.91			砂	34.41-34.46, 34.52-34.54, 34.68-34.80m 極粗粒砂混じり中〜粗粒砂 34.46-34.52, 34.54-34.68m 中粒砂 :細・粗粒砂混じる. 34.80-34.91m 粗〜極粗粒砂 :中粒砂 やゅ10mmまでの醸混じる	淡灰緑
35	大阪	30.24	135.15	(delte		シルト Pb	34.91-35.04mシルト:細~中粒砂造じる。35.04-35.15mシルトに細~中粒砂を薄層状やパッチ状に挟む 35.15-35.31m 細~中粒砂からなり、粗粒砂~ φ 4mmの細礫選じる。	缺责匹
	層群	29.74	35.65	-	100.	、廣植質粘土_	35.31-35.65m 中粒砂で粗粒砂を含み、φ 6mmまでの礫混じる、35.88m φ 50mm以上の炭化材化石 35.59m以深粗粒・礫分増える、 35.65-35.70m 腐植質砂混じり粘土 35.70-35.74m 腐植質砂質粘土	無灰
36	чт	20.00	00.71			禅混じり砂	・粗~極粗粒砂からなり、中粒砂やø6mmまでの角礫混じる、礫分の多い部分を挟む。	III.
		28.51	36.88				36.72-36.88m 礫分が多く基質支持の砂礫状. 基底部は下位を削りこんでいる.	<i>b</i> K
37		28.13	37.26		freer refer	腐植質粘土	36.88-36.97m 麻檀質粘土に細~中粒砂をレンズ状に挟む 36.97-37.26m 腐植質粘土	黒褐
		27.85	37.54	1000000	TTTTT	初	37.26-37.30m 細~中枢約 37.30-37.37m 中枢約 37.37-37.42m 種細~繰粒約 37.42-37.54m 膳種質砂混じり粘土 ・上方類軟化を示す、37.64-37.66m 中枢約:担~織和鉱物混じる 37.66-37.74m 確混じり中~和粒粉:繰はる5mmまでの角礁、下位ほど嫌分多くなど こだいと思。中部の3.8012、単体体しとなった。	
38		27.07	38.32		refet_	砂質シルト	- 11216巻二11292164-0. 長律初のからは1 0. 37.98-38.21m 細~中粒砂質シルト 38.21-38.32m シルト:基底部付近は細~中粒砂混じる.	
		96.45	20.04		rrrrr	粘土 混じいか	38.32-38.35m 細粒砂と粘土の互層状 38.35-38.40m 細~中粒砂 38.40-38.60m 細~中粒砂:腐植質粘土の薄層を挟む 38.60-38.65m 坦~細粒砂 38.65-38.77m 細~中粒砂 38.40-38.65m 細~中粒砂:腐植質粘土の薄層を挟む	液黄灰 茶灰に黒灰を挟ま。
39		26.09	39.30			礫混じり砂	・確認じり中~粗粒砂, 確認じり粗~中粒砂, 中粒砂の五層, 確は φ 4mmまでの細葉.	淡茶灰
						砂混じり~	・砂混じり~砂質シルトに漸移.砂は淡黄色細~中粒砂.φ1~2mmの黒色及び褐色斑点が点在する.	緑灰
40		25.39	40.00	1000		砂質シルト	39.01m φ4mmの解標入る。39.97m 改資色シルト質的か入る。 	
		$\frac{24.99}{24.74}$	140.40 40.65	1000		シルト質砂	40.40-40.58m ジルト質細~中粒砂:上方相粒化を示し、粘土の減層を水平に挟む、40.58-40.65m ジルトに細粒砂を挟む.	黄褐
41		24.28	41.11	2.2		砂質シルト	40.65-40.76m 腐極質シルト(40.65-40.70m 細粒砂が入る) 40.76-40.85m 砂港じりシルト 40.85-40.98m 細~甲粒砂質シルト _40.98-41.11m.シルト質細~中粒砂	
		23.84	41.55			砂湿じりシルト	41.11-41.46m 細~中粒砂混じりシルト 41.46-41.55m 細~中粒砂質シルト	緑灰
42		23.27	42.12		rrrrr rrrrr	腐種質 砂質シルト	・砂は細~中粒砂,炭化物片が入る.火山ガラス粒?が散在する.	無何に 淡黄褐混じる
		22.76	42.63	Contraction of the local division of the loc	-	砂·腐植質 粘土互層	42.12-42.30m 細~中粒砂・腐植質粘土互屬 42.30-42.49m 細~中粒砂に腐植質粘土層や炭化した材を挟む. 42.49-42.63m 中粒砂に細粒砂を含み, 炭化した材が混じる.	淡黄灰に黒褐挟む
43	マブセ	22.59	42.80	~~~~~	VVVVV	腐植質粘土	42.63-42.74m 腐植質粘土に細粒砂層を挟む、42.74-42.80m 弱腐植質粘土に細~中粒砂が入る.	黑褐 茨桃灰
	/ ~ +	22.08	43.31	0000000	vvvvv	シルト	<ul> <li>・ンルト質極端~細粒砂.43.12-43.31m 続次色に淡焼次色部かレンスあるいはハッナ次に入る。</li> <li>・中粒砂や細粒砂が混じり、白色粒や炭化物片が点在する、43.50-43.61m 砂混じりシルト</li> </ul>	緑灰と淡桃灰 緑灰
44		91.94	44.15			砂質シルト	43.61-43.70m 中~粗粒砂質シルト:白色粒が散在。43.70-43.78m 細~中粒砂混じりシルト 43.78-44.15m 砂質シルト:かけ振編~細粒砂で白粒砂が湿じり 白色粒が点在 夢ル物片が少し 入ろ	緑灰に灰・黄褐
·		Let red	10.00	1		シルト質砂	・砂は極細~中粒砂で、上方細粒化を示す。白色粒と炭化物片(腐植片含む)が点在する.	- 1892 2
45		20.61	44.78	ALCOM.	-	70b	<ul> <li>・基底部の厚さ3cmはシルト分多く、砂質シルト.</li> <li>44.78~44.81m 粘土混じり中粒砂 44.84~44.91m 中〜粗粒砂 44.91~44.94m 腐植質粘土混じり細〜中粒砂</li> </ul>	時黄匠
10		10.72	45.19		rrrrr	弱腐植質	44.94-45.19m 粗粒砂混じり中粒砂:シルト質細粒砂層や礫混じり粗粒砂層を挟む.	黒褐に黄褐混じる
10		19.73	40.00	D. H B	-	砂漠シルト 砂混じり~	45.19~45.61m 初級相互の買ンルド: 細一半粒砂が不成別に入り, 次七しに約7 が入る。45.61~45.00m ジルド買牛一線粒砂 45.66~45.96m 細一中粒砂混じりシルト 45.96~46.13m 砂質シルト:砂は細一中粒砂で互層状に入る(ラミナが認められる).	禄灰
40		18.97	46.42	Z	rerer	砂理じりシルト	46.13-46.27m 砂混じりシルト 46.27-46.42m 弱腐植質砂混じりシルト:46.15-46.36m 垂直に白色極細粒砂(植物根跡)が入る。	一族黒褐 緑灰
47		18.46	46.93	122	1	砂混じりシルト	・細~中粒砂が混じり、粗~極粗粒砂もまれに混じる。白色粒や炭化物片が点在する。 46.83-46.93m 砂質シルト	緑灰
47		17.75	47.13			シルト進しり始	- シント催しり半祖母。 - 卵星のを含み、 - 岡瓜小良. ・ 中粒砂からなり、 粗粒砂混じる. 弱く上方粗粒化を示す. 炭化物片が点在し、 ラミナが見られる.	<i>輕</i> 医 淡灰黄
10		17.37	18.02			砂	47.64-47.94m 細~中粒砂:炭化物片が点在する. 47.94-48.02m 細粒砂	——————————————————————————————————————
48		11.01	10.02					
		16.95	10.04			砂	*淘汰不良.	灰茶
49		15 09	10 17				・中~粗粒砂からなり, 極粗粒砂~↓5mmの礫が混じる、淘汰不良.	UL TH
	大	15.54	49.85		-	砂	49.47-49.60m 中~細粒砂(49.58-49.60m 中~粗粒砂) 49.60-49.85m 細~中粒砂,粘土の薄層を挟み, ラミナが見られる.	<del>x</del>
50	阪屋			0		STREET STREET	・基質は中~粗粒砂, 礫質は極粗粒砂~φ20mmの角礫と亜角礫. 礫種: 建質泥岩, 砂岩, チャート, 長石. 炭化材片が入る. 49.85-49.92m 粘土混じり砂礫:基質支持	茶灰
	群			0	a	砂礫	49.92-51.05m 砂礫:礫質支持	灰に黒混じる
51		14.34 14.14	151.05 151.25				00.11-00.22ml 東田とジャー~世紀69 20.33-20.33, 20.40-20.20, 50.94-51.05m 基質文持 50.05-50.75m 構造ビリ中枢60 ・中粒砂からなり、粗粒砂~ g 4mmの編載混じる。 炭化した材片が混入する。粘土がパッチ状に入る。	
		13.79 13.55	51.60	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	V	砂 礫 粘土~砂	51.25-51.56m 砂礫:基質は中〜粗粒砂,礫質はφ8mmまでの角礫,基質支持、51.56-51.60m 粗粒砂混じり中粒砂 51.60-51.72m 粘土:中粒砂が混入(生痱?),基底部にゅ40mmまでの角礫が入る、51.72-51.84m 細〜中対700	淡灰に白・黒混じる 暗灰〜灰
52		13.19	52.20			砂	51.84-51.94m 細~中粒砂に弱腐植質粘土が入る。51.94-52.20m 中~粗粒砂で、極粗粒砂混じる。	- 黒褐と灰 淡灰
				633	rrrrr	腐植質	・灰化した材斤か多く入る. 52.59-52.67m 中〜粗粒砂(生痕?)混じりシルト 52.67-52.73m 材化石	黒灰
53		12.35	53.04	1.4.4	rrrrr rrrrr		_ 52.94-53.00m 縄~中枢砂混じりシルト_53.00-53.04m 細~中粒砂質シルト	
		11.67	53.72			砂	53.14-53.72m 粗~種粗粒砂混じり中粒砂か:53.65-53.68m 細~中粒砂で、 ラミナが見られる.	淡灰
54		11 10	54.90			砂	53.72-54.00m 中蛇砂で,粗粒砂~43mmの細嚢混じる。54.00-54.03m 細~中粒砂 54.03-54.09m 粗~棒粗粒砂 54.09-54.12m 細~中粒砂 54.12-54.10m 濃厚粗~中飲砂 54.19-54.21m 総化材片建む細~中飲砂 54.03-54.95m 由~細粉芯 54.95-54.20m 由軟巧	灰に黒混じる
		11.10	04.29	111		砂混じり~	54.29-54.43m 細粒砂混じりシルト 54.43-54.62m 砂礫 (細~中粒砂,粗粒砂~>4mmの細礫混じる)混じりシルト:炭化物片が点在.	二暗灰緑 緑灰
55		10.41	54.98			砂質シルト	54.62-54.98m 砂質シルト: 中~細粒砂が水平な層状やパッチ状に入り、炭化物片が点在する. 54.98-55.06m シルト週じり細~中約20 55.06-55.19m 細~中約250 留シルト 55.10-55.00m シルト電細~中約25.55-34目とれる	於青灰 水井場 發尿
		5995	155 47	1.12	inn.	「腐植質シルト	・ 決化した材片が入り、該費色種種〜細粒砂の薄層を挟む。55.29-55.43m 弱席儘質 55.43-55.47m 中へ地路被質	
56		0.02	00.47			砂混じり	56.47-56.00m 砂混じりシルト:砂は細~中粒砂で,粗~極粗粒砂混じる、白色粒が散在.55.47-55.59m 微弱に腐植質. 56.00-56.10m シルト:比較的に均質 56.19-56.35m 細~中粒砂泡2ドルシルト:白色数子と鼻ルぬ片がら左ナス	<b>夜無悔</b> 緑灰
1		9.04	56.35			孙智~孙涅	56 35-56 82m 細~中教動電シルト・単化物片や白色数が占在すス	
57		8.37	57.02		L	じりシルト	56.82-57.02m 細~中粒砂混じりシルト:砂が薄層状やパッチ状に入る個所もある. 炭化物片が点在する.	
ं		8.15	57.24	2.20		ゆ夏シルト シルト湿じり砂	b7.02~57.09m 細~甲型砂質シルト 57.09-57.24m 砂混じシルト:細~甲粒砂をほぼ水平な薄層状やパッチ状に挟む、炭化物が点在。 57.24-57.34m 粘土強じり粗~中粒砂・極粗粒砂混じる。57.34-57.43m シルト質細粒砂~細粒砂質シルトに薄移	■ 「「「「「「」」」 ■
58		1.90	01.43			シルト	57.43-57.60m 細~中粒砂混じりシルト(57.52-57.54m 中~粗粒砂がパッチ状に入る):炭化物片が点在する. 57.60-58.24m シルト:細粒砂や中粒砂がパッチ状に入る.炭化物片が点在する.	林氏に決責能じる 緑灰
00		7.05	58.34			秘浪1*11	58.24-58.34m シルト質中~細粒砂 58.34-58.57m 細粒动現門パンルト 58.57-58.72m シルトに淡黄色細粒动の薄闘を抜き。	緑灰と淡黄
50		6.47	58.92			シルト	58.72-58.92m 細~中枢砂混じりシルト:58.80-58.82m 砂クが優勢. *全体に炭化物片が点在する.	緑灰
09		$-\frac{6.16}{5.96}$	59.23	-		砂質シルト 砂湿でリジルF	・シルトと細~甲粒砂(淡黄色)の薄層の互層、雲母片が散在,炭化物片が点在する、59.18m 若干炭化した材片が入る。	一 灰緑と淡黄 二 緑灰に黄褐混じる 二
		5 55	59.84		-	シルト	・細粒砂が混じり、炭化物片が点在. 59.54-59.65m 材片が多く入る. 59.79m 材が入る. 59.78m 1mm厚さの淡黄色中粒砂を挟む.	緑灰に黒を挟む

山番	: NI	B -1	;	深度:	60.0	0~90.00	Om	孔口標高:	65.3
標	地質	標	深	桂	È	層	記	色	試料採
7 m)	区分	局 (m)	度 (m)	17	大 刃	相	事	調	取位
111/	//	5.17	60.22			· 砂	60.07-60.22m 親一中乾砂で、弱く上方細粒化を示す。細粒の薄層を挟み、天ナが見られる。	茶灰	直
61		4.24	61.15			腐植質粘土 砂質シルト	60.22-60.31m 細粒砂と物腐植質粘土の互離 60.31-60.36m 腐植質粘土 60.36-60.55m 細〜中粒砂混じり物腐植質シルト ・砂は細〜中粒砂で, 粗〜極粗粒砂が混じる. 白色粒が散在する.	展灰 次 黒褐 灰緑	
		3.36	62.03			シルト	<ul> <li>・炭化物片が少し点在する、白色細粒砂がまれに距点状に入る。</li> <li>61.15-61.30m 細〜中粒砂混じりシルト</li> </ul>	暗緑灰	
52		2.64	62.75			砂質シルト 砂混じり~ 砂質シルト	- 砂は細粒砂で中粒砂が混じる、白色粒が散在する。 62.22-62.47m 細ー中粒砂混じりンルト:白色粒が散在する。 62.42-62.53m 細ー中粒砂混じりンルト:白色粒が散在する。	 緑灰 	
33		1.04	C2 45	Z.X		シルト質砂	·細一中粒砂で粗粒砂が混じる。海汰不良。		
54		1.73	63.66	7.7.		粘土混じり砂 砂	63.45-63.58m 粘土混じり中~相粒砂:↓10mmまでの亜角礫が入る。63.58-63.66m 高値質粘土混じり砂礫:炭化材片が濃集、 ・粗~中粒砂からなり,極粗粒砂~↓20mmの角礫が混じる、海汰不良。	<u>= - 熏戻 = = = ਲ</u> 灰	
35		0.93	64.46 64.70 65.05	d: 22	10 <i>0</i> _	粘土混じり砂礫 砂 礫	- 投化した材片が多く入る、64.66-64.9m 審補質容面じり拡大。64.49-64.70m 厳補質拡大面じ9秒(中一粗粒砂)硬(4.20までの面角硬):確質支持 ・基質は相~極相粒砂,確質は4.30mmまでの角硬と面角硬、基質支持、硬種、チャート、泥岩、	<u>黒灰と黒</u> 灰	
50		0.07	65.32	1.22	rrrrr Fel	度植質シルト Th Tabl	65.05-65.08m 細粒砂混じりシルト 65.08-65.21m 腐植質砂質シルト 65.21-65.32m 腐植質砂混じりシルト	黑灰	
36		-0.30	65.69		-	砂味	* 2015年11日1日1日1日11日11日11日11日11日11日日11日日日日日日日日	灰灰	
		-0.82	66.21	A. A P.		砂礫	66.11-66.21m 中枢20:担ぐ優租200渡じる. •基質は中へ租22秒,機質は極粗粒砂々な30mmの角環と亜角膜、下位との境界部は褐色沈着し、下位層を削り込んでいる. 66.21-66.28m 藤建2じ砂 66.28-66.48m, 66.56-66.84m 藤質支持 66.48-66.56m 基質支持	<u> 淡</u> 厌 淡 厌 に 黒 混 じ る	
57		-1.40	67 22	9 D	TTTT	シルト・砂礫 臨疝雪シルト	66.84-66.90m ジルト 66.90-66.96m 砂礫:基質は中~粗粒砂,業質は415mmまでの機,基質支持 66.96-67.00m 細~中対砂湿に切シルト(灰色) 67.00-67.22m 臨緯質砂湿に切シルト・炭化物片が点在する。	—— 緑灰~灰 黒褐	
		-2.01	67.40		****	シルト質砂		液黑褐~灰 茶灰	
8		104549727				砂 礫 · 砂	*37年初1-28月に47年748409、戦争に基礎な地で、92年311107月8日。 671,0-674,44m 礫泥じり性粒砂 67.45-67.05m 蒸買支持 67.50-68.40m 砂礫(礫買支持)と礫混じり中〜粗粒砂の互屬状 684,0-68.49m 蒸買支持 68.49-68.59m 性粒砂: 64mmまでの細機混じる。68.59-68.67m 蒸買支持 68.67-68.39m 粗粒砂泥じり生粒砂 68.396-69.00m 蒸買支持 69.00-69.24m 性粒砂: 64mmまでの細機混じる。		
9		-4.13	69.52				69.24-69.38m 細~中粒砂:↓15mmまでの亜角礫混じる.69.38-69.42m 礫混じり中粒砂 69.42-69.47m 粗粒砂混じり中粒砂 69.47-69.52m 礫混じり中~粗粒砂:上方粗粒化を示す.	条伙 裾	
_		-4.41	69.80			砂質シルト	69.52-69.63m 砂質~砂混じりシルトに漸移 69.63-69.80m 編~中粒砂と粘土の互層:炭化物片が点在する.		
	大阪	-4.11	70.16	A. Sugar S.		シルト質砂	35.50~53.52m 福祉(初田25) ルト 70.30~70.45m シルト質細粒砂と中粒砂の互層 70.45~70.56m 中粒砂にシルト質細粒砂挟む.		
1	層群	-5.95	71.34			礫混じり砂	70.56-70.64m 廃植資粘土進じり砂礫: 基質は中~粗粒砂, 慶質は ¢ 10mmまでの礎. 基質支持. 70.64-71.34m 礫混じり砂: 中粒砂からなり、粗粒砂~ ¢ 10mmの亜角礫が混じる. 雲母片が散在する.	- 暗灰 灰	
2		- <u>6.73</u>	72.12			砂質シルト	71.34-71.41m 粘土 71.41-71.46m 線散砂原粘土 71.46-71.56m 細ー中粒砂 粘土を水平に挟む 71.56-71.87m 細粒砂とシルトの互層状 (ラミナ発達) :炭化物片が点在. 71.87-72.00m 細マ土粒砂酸120ジェンド、炭化物大が点在. 72.00-72.12m 凝縮一細粒砂 質ジルト	- 暗灰 灰に淡灰を挟む - 灰 淡灰	
						砂混じり	72.12-72.36m 砂混じりシルト:砂は中粒砂~φ3mmの細礫, 白色粒が点在する. 72.36-73.00m 砂混じりシルト:砂は極細~細粒砂で, 中~粗粒砂が混じる.	灰	
3		-7.61	73.00			シルト	72.42-72.45m 白色砂が入る。72.70m以深下位ほど粗粒(細~中粒砂) 72.80-72.89m 砂質シルト 72.00-72.19m 細~ 古教がしましての意識を始ま。72.10-72.72m お上海ド方が1日~ 相対の(調子/115-mまでのる論)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
		.0.90	79 77		1	和工作しりジ 砂混じりシルト	73.07-73.10m 和 - 平和学校指工の漫漫を決定 13.13-73.21m 指工能と少学(平 - 福祉学)練(15,00m) 73.27-73.33m シルト質細粒砂(2015) 79.92-79.72 細- 内教研ジョン(15,73-55) 79.92-79.72 細- 内教授ジョン(15,73-55) 79.92-79.73 - (15,73-55) 79.92-79.72 細- 内教授ジョン(15,73-55) 79.92-79.72 - (15,73-55) 79.92-79.72 - (15,73-55) 79.92-79.72 - (15,73-55) 79.92-70 - (15,75-55) 79.92-70 - (15,75-55) 79.	緑灰	
4		-8.38	13.98	BEC.		砂	_73.33=73.77m.細~甲類:砂斑しりシント_73.59m.材方1表面に行成にひか入会。73.68m以洗砂分類し、粗粒になら。73.77=73.87m 中~細粒砂で、粗粒砂が混じる。73.87=73.98m 細~中粒砂と粘土の互層	辰	
5		<u>-9.02</u>	-74.41			砂湿じりシルト シルト質砂	73.89-74.15m 砂混じりシルト 74.15-74.23m 細粒砂質シルト 74.23-74.41m 細~中粒砂混じりシルト:白色砂をペッチ状に挟む. 74.41-74.56m 砂質シルトー74.56-75.60m シルト質の:変化は稀移的 ・砂は細~中粒砂で,粗粒砂~44mmの細微が混じる.炭化物片が点在し、白色粒が散在する. ・淡黄褐色細粒砂がペッチ状に入る.	後灰 電気に自遇しる 灰	
		-10.21	75.60	1			75.47-75.54m 中~粗粒砂が黒灰色楕円状に入る。75.58m φ 6mmの中礫が入る。		
6		-10.65	76.04			砂礫	(2.60-75.77m 棟(φ4mmまでの神棟)混じり中~粗粒砂 75.77-76.04m 砂(中~粗粒砂)棟(φ20mmまでの角棟): 差質文持 76.04-76.51m 中~和約50545-510 振和約50547817.7 76.51-76.56m 中~純粒がかで ★10mmまでの在単が混じる	<u>火</u>	
		-11.17	76.56			砂混じり粘土	76.56-76.61m 弱廃補質粘土 76.61-76.71m 綱~中粒砂選じり粘土: 炭化物片が点在する.		
7		-11.32 -11.90	76.71		-	シルト質砂	・細~中粒砂からなり、粗粒砂~↓10mmの角礫が混じる。炭化物片が点在し、茶褐色・黒褐色沈着部が斑点状に混じる。 ・褐色沈満した薄層をほぼ水平に挟む。	茶灰に褐狭む	
		-12.26 -12.51	77.65 77.90	1000		粘土混じり砂礫	77.29-77.52m 粘土混じり砂礫:基質支持(基質は中~粗粒砂,礫質はφ10mmまでの角礫) 77.52-77.65m 中~粗粒砂主体. ・基質は粗~中粒砂,礫質は極粗粒砂~φ30mmの角礫,礫質支持. 77.65-77.71m 基質支持.	<u>──茶灰 条怐</u> 黄褐	
8		-13.34	78 73			砂礫	77.90-77.95m 中枢砂で, 粗~極粗尬砂を水平に決む. 77.95-78.73m 砂礫, 基質は中~粗粒砂, 礫質は極粗粒砂~ φ 30mmの亜角礫や角礫, 基質支持. 72.90-78.73m 砂礫, 基質は中~粗粒砂, 礫質は極粗粒砂~ φ 30mmの亜角礫や角礫, 基質支持.	淡黄灰 茶灰 淡黄褐 褐に黄褐混じろ	
9		-13.62	79.01	10000		礫混じり砂	・中~粗粒砂で, 極粗粒砂~ ¢ 30mmの角礫が混じる. 海汰不良	灰	
		-14.06	79.45	-	_	砂礫	・基質は中~極粗粒砂, 礫質は↓10mmまでの角礫と亜角礫. 基質支持. 礫種:チャート, 泥岩, 長石. 79.45-79.95m 礫混じり中粒砂:粗粒砂~↓8mmの亜角礫混じる. 淘汰不良で雲母片が点在する.	- 淡黄 条 1 微黄 茶灰	
)		-14.66	80.05	<u></u>		(株)	79.95-80.05m 粘土混じ砂礫: 礫質支持で硬質. ・比較的に均質、炭化物片が点在する。		
1		-15.77	81.16			柏 土	00.25-00.0011 00円 単単加 07-77 ALL 万(3) 81.00-81.01m 中~相位 07 AL 81.06-81.16m 決黄色 細粒 のが混じるようになる. 87 15-67 35m 権益 金額があ雪 シスト 357 656 F がら在する	火	
		-16.25	81.64			砂狸じりシルト	81.28-81.64m 砂港じりシット:液貨色維制砂がシッチ状に入る、炭化物片や腐殖片が点在する。 81.28-81.64m 砂港じりシット:液貨色維制砂がシッチ状に入る、炭化物片や腐殖片が点在する。 81.64-82.00m 権利~維粒砂質シット: 炭化物片が点在	 一一一暗灰 灰と淡黄	
-		-17 41	89.90			砂質シルト	82.11-82.26m 砂質シルト:砂は中粒砂や細粒砂で、細礁混じる。82.26-82.40m 細~中粒砂混じり粘土 82.40-82.80m 砂質シルト:砂は中粒砂や細粒砂で、細礁混じる。82.26-82.40m 細~中粒砂混じり粘土	- <u></u> 緑灰	
3		17.41 17.71	83.10	1- 4/4		粘土混じり砂礫	82.80-82.91m 粘土・網礫混じり中〜粗粒砂 82.91-83.00m 中〜粗粒砂 83.00-83.10m 粘土ほじ砂礫(φ5mmまで):基質支持 99.10-99.17m 粘土・網礫混じり中〜粗粒砂 82.91-83.00m 中〜粗粒砂 83.00-83.10m 粘土ほじ砂礫(φ5mmまで):基質支持	灰茶	
		-18.32	83.71			確混じり砂 砂漠じりシルト	83.10~83.11m 粘土成し5mm~44%、緑酸洗し3 83.17~83.23m 糖酸洗し34.44% 83.26~83.51m 粘土酸 じゅの加まじ (砂酸洗し3 83.51~83.64m 中~粗粒砂: 細酸洗し3 83.64~83.71m 粘土混じり砂(中~粗粒砂) 機(も10mmまでの亜角酸):基質支持 ・ かけ細数砂(添灰)と中数砂(猛音)、防化動ドと白色数が点石に、も3mmの細酸が入る、83.97~84.00m 中数砂管シルト	<u>次</u> 茨厌 	
4		-18.97	84.36	A		シルト質	34.00-84.27m シルト質薬(φ 4 mm まで)混じり細~中粒砂:白色粒が点在、84.27-84.36m 細~中粒砂質シルト 99.20-94.45m 細~中粒砂(× 4 mm まで)混じり細~中粒砂:白色粒が点在、84.27-84.36m 細~中粒砂質シルト 99.20-94.45m 細~白蛇が加減にかった。99.44.94.55m 細かい面でいた。94.550-94.36m 細~中粒砂質シルト	茶灰 	
5		-19.56	84.95			砂タンルト	84.68-84.74m 中一編版形 84.74-84.79m 中粒砂 84.79-84.80m 粘土混じ)補乾砂 84.82-84.89m 中粒砂 84.89-69.95m 細一中粒砂 84.58-85.77m 砂糠 湛層は中一粗粒砂 84.79-54.82m 粘土混じ)補乾砂 54.82-84.89m 中粒砂 84.89-69.95m 細一中粒砂	※灰に淡黄を挟む ****	
6		-20.08 -20.39 -20.79	85.47 85.78 86.11	2000 2000 2000 2000		味花しり砂 砂 礫 砂 砂	85.07-85.47m 藤混じり中粒砂: 粗粒砂~々10mmの角礁混じる、淘汰不良、 - 基質は七~粗粒砂、模型は極粗粒砂~々20mmの角礁、温豆文は、機種: 泥岩、チャート、長石(偽礁を含む). 85.78-85.59m 粗粒砂混じり中起砂 85.95-66.1m 砂礁、蒸買は牛~粗粒砂、硬管はよ10mm主での単角離 半雪ヶ崎	淡灰に黒混じる     淡灰	
"		-21.22	86.61			シルト	・比較的に均質で、細粒砂や中粒砂が混じる.	緑灰	
7	ピンク	.00.10	07.40			テフラ	86.61-86.84mシルト費細粒砂 86.84-86.97m 中〜細粒砂 86.97-87.04m 細〜中粒砂で炭化層を挟む 87.04-87.11m 黒褐色層を挟むシルト 87.11-87.19m シルト電振細粒砂 87.19-87.21m 中粒砂 87.21-87.24m シルト	液褐黒 茨桃灰	
	.,	-99 55	87.04		VVVVV	砂質シルト	01.24で01.30m ジルド買像細科202 81.35で81.41m 中~細科202 87.41=87.49m ジルド: 基紙能は平型20層 87.49-87.65m ジルト 87.65-87.94m 砂混じり~砂質~凍混じり砂質シルトに漸移	緑灰に黄褐混じる	
8	大	-22.90	88.29			礫混じり砂	<ul> <li>・シルト質な細〜中粒砂で、粗粒砂〜φ3mmの細環が混じる。</li> <li>88.29~88.42m 細粒砂葱じウシルト</li> </ul>	黄褐	
9	版層群	-23.48	88.87	1,203	-	砂質シルト	88.42-88.87m 砂質シルト〜シルト質砂に漸移:砂は細粒砂で中粒砂が混じり, 炭化物片が点在(88.68-88.87mは多く混入).	一灰	
0	群					砂	<ul> <li>・中粒砂からなり、粗粒砂~↓4mmの細礫が混じる。</li> <li>・海汰不良。</li> </ul>	灰	
100						and the second second			_

孔番	:NI	3 -1	22	深度:	90.0	0~120.0	00m	孔口標調	高:65.39m
檀	tth	緸	深	*	ŧ	屆	12	伍	試
	暫	121				/自	ць	-	料
月尺	Ñ	局	度	七	τ,				取
(m)	分	(m)	(m)	S	Z	相	事	調	位置
=		-24.79	90.18				190714年90718町初(中和初)線(す)10mmまでの)角線)2線質支持	3km1+m2+4++	
Ē		-25.24	90.63			シルト質砂	90.18-90.31m 中枢のに粘土質の層を決む。90.31-90.35m 粘土質細砂に中枢のを決む。 .90.35-90.51m 中〜粗粒砂で粘土質砂を挟む 90.51-90.63m シルト質細〜中粒砂	一時历	
- 91						75. 20. 12. 11	90.63-91.07m 細・中粒砂泥じりシルト	暗緑灰	
Ē						砂浜しりシルト	91.07-91.21m 粗粒砂斑しり甲粒砂質ンルト 91.21-91.42m 細~甲粒砂斑しりシルト 91.42-91.48m 細~中粒砂:粘土をレンズ状に挟む, 91.48-91.86m 細~中粒砂混じりシルト:シルト質中粒砂の薄層を挟む,	暗緑灰	
Eas		-26.61	92.00	132			91.86-92.00m 細~中粒砂質シルト *炭化物片や白色粒が点在する.	暗緑火 淡黄と灰	
E J2		07.00	00.01			シルト質砂	・砂は細~中粒砂.炭化物片が点在する.	緑灰	
Ē	1	-21.22	92.61		rerer	/ 砂混じりシルト	92.61-92.73m シルト 92.73-92.75m 腐植質砂混じり粘土 92.75-92.87m 細粒砂混じり粘土 92.87-92.93m 細粒砂質シルト		
E 93	*	-27.94	93.33			砂	93.00-93.03m シルト質細粒砂 93.03-93.13m 中粒砂 93.13-93.28m 細~中粒砂 93.28-93.33m シルト質極細~細粒砂	黑灰 灰	
Ē	阪	-28.27	93.66	-		シルト	93.33-93.50m シルト 93.50-93.58m 細~中粒砂混じりシルト 93.58-93.66m 細~中粒砂質シルト *炭化物片が点在する.	暗灰	
E 94	僧   群	-28.71	94.10	4	-	シルト質砂	93.66-93.90m シルト質細~中粒砂 93.90-94.00m 細粒砂質シルト 94.00-94.10m 中~細粒砂で,粗粒砂が混じる.	一級灰 / 於	
E					-	70h . #E +	94.10-94.19m 砂混じり粘土:炭化物片点在. 94.19-94.25m 中粒砂で粗粒砂含む 94.25-94.28m 砂混じり粘土 94.28-94.34m 細~中約砂 94.34-94.27m 斑病質砂質転十 94.37-94.43m 中~細約砂 94.43-94.50m シルト混じり細約砂	反に里想を持ち	
E 95		-29.64	95.03			*> *u_	94.50-94.54m 中粒砂 94.54-94.65m 細粒砂質粘土に砂の薄層を挟む 94.65-94.70m 中〜粗粒砂		
Ē							、94.70-94.85m 粘土に細粒砂層を探む 94.85-94.89m 細~中粒砂 94.89-95.03m 砂混じり粘土に細粒砂層を探む/		
Ē						砂	・中~粗粒砂からなり、極粗粒砂~ φ 4mmの細礫が混じる.	淡灰	
E 96		-30.73	96.12	· . · · · · ·	TUD=	腐植質粘土	<ul> <li>・炭化した材が多く混入する.</li> </ul>	M	
Ē		-31.26	96.65	· · · · · · · · · · · · ·		砂	・中~粗粒砂からなり、極粗粒砂が混じる、砂質粘土をパッチ状に挟む、96.43-96.53m 粘土混じり中粒砂	————灰	
E 97		01.00	07.07			砂	96.65-97.09m 種粗粒妙混じ9甲~粗粒妙 97.09-97.16m 粗~甲粒砂で, 極粗粒砂~ φ 4mmの細礫混じる. 97.16-97.18m 細~中粒砂 (上)と粘土(下) 97.18-97.37m 中粒砂混じり細粒砂	淡灰	
E		-31.98	97.37		ann:	_ 廣極資程王 _	・腐穂資粘土に中粒砂をレンズ状に疾む	黑袍	
E 98		-32.55	97.94			砂	・中~粗粒砂からなり、淘汰不良、腐植質粘土をパッチ状に挟む(97.60m).	————灰	
Ē							97.94-98.33m 細~中粒砂:炭化物片が点在, 98.33-98.53m 粗粒砂混じり中粒砂 98.53-98.73m 細~中粒砂 98.73-99.00m 細粒砂で 転上の薄層を水平に速す。		
Ē.						砂	99.00-99.14m 中~細粒砂に粘土が塊状や薄層状に挟まれる.	100 L	
E 99		-33.84	99.23				99.14-99.23m 粘土:シルト質細粒砂の薄層を挟み, 炭化物片が点在する.	FR <i>E</i> C	
Ē	-?-	-34.17	99.56	777		粘土・砂互層 砂質シルト	<ul> <li>・細〜甲粒砂と粘土,砂質粘土の点層,砂部は粘土の薄層を挟む。</li> <li>・シルトに細〜中約砂水水平な層状やパッチ状、レンズ状に入ろ、99.83-99.84m 泌尿色細〜中約砂</li> </ul>	暗灰と灰	
E-100		01.10	00.01	1000		20111		- apt	
E						701510 1* 1.1	・暗灰色シルトに淡灰色極細~細粒砂や細~中粒砂をほぼ水平な薄層状(厚さ1~5mm程度),		
E101				1953		ジルト	パッチ状、及びレンズ状に多く挟む。	暗灰に淡灰混じる	
E							"反任物月加水住9台。		
E		-36.35	101.74	222					
E 102							・ 後灰や淡黄色極細~細粒砂を薄層状、パッチ状、及びレンス状に狭む。 ・ まれに知約砂や極粗粒砂が混じる(最下部は多くなる)。		
Ē					-		102.43m 炭化した材を持す。		
E-103				Rast			102.60-103.05m 砂分多い.		
Ē				838		755 200 12 11			
E104						シルト	104 00 104 10- Th/L-\$1 \	暗灰に淡黄混じる	
E	Ma1			EEE			104.00-104.10曲 砂力多い。		
E				BEE					
E 105									
Ē				8331					
E-106		-40.61	106.00	22 <b>2</b> ,					
E		-41.25	106.64			シルト	・中~極粗粒砂が混じり、白色粒も入る.	暗灰	
E107		-41 70	107.18	EEE		砂混じり	・淡灰や淡黄色極細粒砂や細粒砂,中~粗粒砂が混じる(薄いレンズ状に入る). 107.00m以深 砂分多い.	暗灰に淡黄混じる	
E		- Wille	101.10			_~~~	<ul> <li>         ・         ※灰色極細粒砂や淡黄色細粒砂を挟み、中〜極細粒砂が上位に比べて多く混じる、白色粒が点在する。     </li> </ul>		
E 100						砂混じり	・下位ほど砂分多くなる.	暗灰	
E 108		10.15	100 70		2	2115	108.10, 108.18m ø4mmの細礫が入る. 108.36m 順化1 た目離告 2		
Ē		-43.17	108.56			砂質シルト	・砂は中飲砂で、粗~極粗粒砂が混じる、淡灰色細粒砂を小さなレンズ北に抽み、炭化物片が占在下位ほどからなくかス		
E 109	- 2-	43.82	109.21	1222		砂混じり粘土	- 砂は極線粒砂と中~極地粒砂、時灰色粘土を/シテ北や棒状(40.50°)に決け、109.17-109.21m粘土に相対砂をレンズ状に狭む.		
F		-43.97	109.36	1.911		粘土混じり砂	*粘土混じ2粗~中粒砂、植粗粒砂が混じる、粘土を薄層状に挟み、白色粒が点在。 109.98~109.52m 砂酸泡に沿シルト・ローン粗約50m、A6mmまでの(酸)泥ドス、100.52~100.64m 酸(4.3mmまで))30ドロロかびと超くパルト		
E-110		-44.71	110,10	E 555		シルト	109.64-110.10m 砂礫混じりシルト:砂は中粒砂で,粗粒砂~ ¢ 6mmの角礫混じる. *全体に白色粒が点在.	緑灰に褐混じる	
E						积少	110.10-110.26m 細~中粒砂と粘土の互層 110.26-110.49m 細~中粒砂で上方細粒化を示し、細礁湿じり中~粗粒砂層や中~細粒砂の装層を挟す。 ms	一灰に緑灰混じる緑黄	
E111		-45.48	110.87		TETT.	府捕艇キナ	110.49-110.87m 中~粗粒砂で、淘汰は悪いが上方細粒化を示し、φ5mmまでの礫が混じり、下位ほど礫分多くなる. cs.	灰	
E		-45.61	111.00			Net 単和工 砂混じりシルト	- 1991年夏前 - 1745年7月1日9月11 - 111.49m 極細粒砂混じりシルト:腐植層の薄層を水平に挟む. 111.49-111.59m 細〜中粒砂質シルト	暗灰	
Ē		40.20	111.09	7.2			111.59-111.70m 粘土質細粒砂と細~中粒砂の互層 111.70-111.87m 中粒砂で粘土質細粒砂や炭化層を挟む:炭化材片入る.	反に淡黄を挟む	
$E^{112}$		-46.71	112.10			749	111.87-111.98m 粗粒砂混じり中粒砂 111.98-112.10m 中~粗粒砂	淡黄~淡灰	
Ē		-47.22	112.61	11.4		砂傑	* 金貝はヤ~ 社私の, 練員は催担社の~ φ 20mmの角繰, 素質文符, 112.55-112.61m 礫(φ 3mmまで)混じり中~粗粒砂	彼氏に黒混じる	
F-113		47.55	112.94		FFFF	和工・切旦層	・ 中枢収置を決む相工, 現化物力 か品仕する。 112.87-112.94m 薄い既化階及び隔租層か入る。 、あまり時化してかい対け必多く入る、白色数(細数)の 振組数の 振組数の に応じたすする。	形氏に沢寅庇しる	
E		-41.96	113.35			シルト	·後黄色の硬質なシルト部が入る。材片が入る。	- 緑灰に淡黄入る.	
E114	*	-48.14	113.53			砂湿じり	113.53-113.93m 砂泥じりシルト:砂は細粒砂や中粒砂で、粗~極粗粒砂が泥じる。 113.93-114.09m 数十に中~細粒砂の薄層を挟む。114.09-114.13m 中飲砂で、炭ル動片が占在、生物爆升が目にれる	灰	
E	阪	-40.00	114.01	222	rrrrr	腐植質	114.13-114.24m 上位の中粒砂がレンズ状に入る、淡黄褐色のくさり薬が混じる. 114.04-114.24m 上位の中粒砂がレンズ状に入る、淡黄褐色のくさり薬が混じる.	黒褐に淡黄褐混じろ	
Ē	群	-49 61	115.00		- ter	砂湿じりシルト	114.61-114.79m 砂は極細粒砂や中粒砂で、淡黄色のくさり礫混じる。114.79-115.00m 極細〜細粒砂混じりシルト	青灰に淡黄褐混じる	
E 115		- 6263	1.1.0100			砂質シルト	115.00-115.21m 極細〜細粒砂質シルト 115.21-115.45m シルト質細〜中粒砂:下位ほど砂分粗粒になる.	灰	
E		-50.22	115.61				115.45-115.61m 砂・粘土工層:砂は中粒砂で、下位ほど粗粒で粗粒砂が混じる。 115.61-115.74m 粘土に中約0%をレンズ状に接き。115.74-115.00m 粘土に細約0%の薄層をオマに起き。		
E-116		-50.82	116.21			粘土・砂互層	115.92-116.11m 粘土に細~中粒砂をレンズ状に挟む 116.11-116.17m 中粒砂 116.17-116.21m 細粒砂に粘土を挟む	灰に淡灰を挟む	
E						砂混じり	116.21-116.41m 極細〜細粒砂混じりシルト 116.41-116.50m シルト 116.50-116.58m 極細粒砂質シルト	灰	
E117		-51.73	117.19			シルト	110.00-110.00m シルト 110.08-110.50m 細程(ターヤ社(タ) (出し)シルト 116.80-110.92m 細程(タ) (シルト 116.92-117.12m 中粒砂混じりシルト *全体に炭化物片が点在する.	一下に淡黄混じる	
Ē	î	-52.13	117.52	1 pl		シルト質砂	117.12-117.34m シルト質細~中粒砂 117.34-117.52m シルト質極細~細粒砂:淡灰色中粒砂をレンズ状に挟む.	灰	
É 110		-52 64	118.03	1		粘土混じり砂	117.52-117.76m 粘土潤じり中粒砂 117.76-117.81m 粘土混じり中粒砂:細粒砂混じる 117.81-117.95m 細~中粒砂に、粘土質細粒砂固を持す。117.95-118.03m 細細粒砂混じる	淡黄に灰混じる 灰に游曲道いる	
E118		-53.00	118.39			シルト	・中粒砂や細粒砂が混じり、炭化物片や材片が点在する、最上部と最下部は、砂分多い。	- 」ANSKANEUS_ 」 灰	
Ē	L î		110.00			砂質シルト	・細粒砂や中粒砂がレンズ状及びパッチ状に入る。炭化物片が点在する。	灰に淡灰湿じる	
119		-53.61	119.00	0.944		砂泥ドリ	118.86-119.00m 単枢砂 119.00-119.09m 砂質シルト 119.09-119.33m 砂混じりシルト → 細粒砂や中粒砂が層状及びパッチ状に入ろ.	暗灰に淡黄入ろ	
E		-54.19	119.58	1.0.00		ENF_	119.33-119.50m シルト 119.50-119.58m 中〜粗粒砂混じりシルト	暗灰	
E 120				deres i		シルト混じり砂	119.58-119.69m 礫(φ4mmまで)混じり中~細粒砂質シルト 119.69-120.04m シルト混じり中粒砂:φ3mmまでの細礫が混じる.	灰	

孔番	: N	B -1	22	深度:1	20.00~1	50.00m	孔口標。	高 : 65.39m
標	地	標	深	柱	層	記	色	試料
尺	質区	高	度	状			22.05	採取
(m)	分	(m)	(m)	义	相	事	詞	位置
in the		-54.65	120.04		砂	120.04-120.32m 粗粒砂混じり中粒砂 120.32-120.43m 中~粗粒砂で φ 8mmまでの角礫混じる、120.43-120.48m 粗粒砂混じり中粒砂 120.48-120.53m 中~粗粒砂で φ 4mmまでの細礫混じる、120.53-120.79m 中粒砂で φ 3mmまでの細礫がまれに混じる、	淡灰	
121		<u>-55,49</u>	120.88		砂	120.79-120.81m 新士講じ9年税を120.81-120.88m 新士選じ92種 漢質は中〜類税を, 農質は4_20mmまで0.94種。基質支持, 120.88-121.00m 中税をからなり、相・転転数が必視と5、輸汰不良, 121.00-121.85m 中〜粗粒砂からなり、種粗粒砂が混じる. 輸汰不良, 雲母片が散在する.		
122		$\frac{.56.46}{.56.88}$	121.85 122.27		砂雨	・基質は中~粗粒砂, 礫質は極粗粒砂~ φ 40mmの亜角礫. 基質支持. 礫種:チャート, 珪質泥岩.	※ 灰 に 黒 混 じ る	
E 100		-57.16 -57.54	122.55 122.93		礫混じい 砂 む	砂 122.27-122.40m 漢(☆15mmまでの亜角礫)混じり中〜粗粒砂 122.40-122.55m 粗粒砂視じり中粒砂。下部は☆15mmまでの亜角薬混じる。 ・基質は粗~中粒砂、薬質は極粗粒砂~☆25mmの亜角栗.基質支持. 礫種:注質泥岩、チャート.	淡灰 淡灰に黒混じる	
F123		-58 33	123 72		砂混じ シルト	り 122.93-123.00m 粘土 123.00-123.34m 砂質シルト:砂は細粒砂で中〜極粗粒砂が混じる、白色粒や炭化物片が点在. 123.34-123.72m 砂混じりシルト:砂は細粒砂で中〜粗粒砂が混じり、白色粒が点在. 最下部は砂分多い.	暗灰に黄褐混じる 暗灰	
124		-58.85	124.24			り 123.72-123.82m 和一中粒砂質シルト 123.82-123.95m 極和〜細粒砂混じりシルト:中〜粗粒砂も混じり、炭化物片・白色粒点在. 123.95-124.00m 細粒砂質シルト 124.00-124.24m 極細〜細粒砂混じりシルト:細〜中粒砂がレンズ状に入る部分あり.	- 淡黄と暗灰 - 淡黄緑 - 暗灰	
E 105					砂質~ 砂混じ	124.24-124.39m シルト資産~中粒の リ 124.39-124.64m 権種・細粒の質シルト:124.57-124.60m シルト質細粒の 1 104.64-105.00m かめした:124.57-124.60m シルト質細粒の 1 104.64-105.00m かめした:124.57-124.60m シルト質細粒の	<ul> <li>         一次質に次混じる     </li> <li>         一次質と暗灰</li></ul>	
E		· <u>59,98</u>	125.37		シルト 砂質~砂	125.00-125.37m 権権・細粒砂泥ビジント 湿 125.00-125.37m 権権・細粒砂泥ビジント 湿 125.37-125.45m ジルト實権網~細粒砂 125.45-125.57m 砂質ジルト:砂は極細~細粒砂で中~粗粒砂泥ビろ。	晴氏に夜風通しる	
126		- <u>60,52</u>	12 <u>5.91</u>	317	<u> </u>	ト 125.57-125.91m 砂混じりシルト:砂は極細〜細粒砂で、中粒砂や細粒砂がパッチ状に入る. ・比較的に均質なシルトで、極細〜細粒砂(淡黄)が混じる、少しだけ炭化した材片が入り、白色粒が散在する.	暗灰に淡黄混じる	
E 107		-61.25 -61.61	126.64 127.00	titi,		126.59-126.64m 砂分が多くなる. ・ト ・砂混じり(上) ~ 砂質(下)シルトに漸移・砂は極綱 ~ 細粒砂と中粒砂でが混じる. 白色粒が散在. 126.95m 貝殻片?	暗灰に白混じる	-
E <sup>127</sup>	2		197.79	17	粘土質	127.00-127.64m 粘土質砂:砂は中粒砂で粗~種粗粒砂,最大々4mmの編碟が選じる. 白色粒が散在. 127.64-127.73m 粘土質確認じ砂:砂は中粒砂で粗粒砂~φ5mmの確が選じり、下位ほど相粒分や確分多い。	灰	
-128		-62.91	121.13		粘土混し 砂健	り 127.73-127.83m 粘土混じり砂礫(φ15mmまでの角礫):基質支持 127.83-127.97m 中粒砂で粗粒砂~φ4mmの細礫が混じる. 127.97-128.30m 粘土混じり砂礫:基質は中~相対め、準質は極相対砂~φ30mmの単角準(両円礫5.含す),基質支持	茶灰に灰混じる	
Ē		.62.61	190.00		礫混じ	<ul> <li>・中~粗粒砂からなり、種粗粒砂から↓15mmの亜円~亜角礫が混じる、淘汰不良。</li> <li>・径の大きな響は、128.82m以深に多い。</li> </ul>	茶灰	
E-129		-64 20	129.00	0	砂砌	<ul> <li>・基質は担~中粒砂, 礫質は極粗粒砂~φ20mmの亜角礫や亜円礫. 基質支持.</li> <li>・繊維:注質応岩、チャート長石.</li> </ul>	灰茶に黒混じる	
E-130		-64.48	129.87			129.59-129.76m 粗粒砂泥じり中粒砂: テミナが見られる 129.76-129.87m 鞭 (極粗粒砂~ 6 6mmの弾) 混じり粗~中粒砂 129.87-130.00m 粘土 130.00-130.42m 砂混じりシルト: 砂江極紳~細粒砂や中粒砂で、パッチ状に入る部分もある。 炭化物片が点在.	淡灰 緑灰	
Ē		-65.45	130.84		砂混じ シルト	り 130.42-130.62m 極細〜細粒砂質シルト: 中粒砂や粗粒砂が混じり, 炭化物片が点在. 130.62-130.72m 極細〜細粒砂混じりシルト 130.72-130.84m 極細〜細粒砂質シルト	単次 単次 単次 単次 単次 単次 に ※ 黄褐混じる	
-131		-65.83	131.22		シルト	【砂 130.84-131.14m シルト質細~中粒砂 131.14-131.22m シルト混じり細~中粒砂:基底部,下位の粘土を楕円状に取り込む. ↓ 131.22-131.31m 権調~細粒砂留シルト	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
E-132		-66.70	132.09		や 心質 シルト	131.31-131.81m 砂湿じシット:砂は極細粒砂や細~中粒砂でレンズ状やパッチ状に入り(植物根跡?),白色粒が点在する. 131.81-132.09m 極細~細粒砂質シット:淡黄色砂が不規則,パッチ状、層状に入る.	暗灰 	
E		·67.33	132.72		- 砂・粘土	132.09-132.13m 細粒砂・粘土互層 132.13-132.24m 粘土に細粒砂を挟む 132.24-132.36m 細粒砂・中粒砂混じり腐硫質粘土 132.36-132.72m 細~中粒砂に腐植質極細粒砂質粘土を挟む→132.36-132.60m 132.49mを中心に楕円状の分布を示す。	黒褐に淡灰混じる	
-133	大	-67.59	132.98		<u>砂</u> 砂混じ	132.72-132.78m 中〜細粒砂 132.78-132.82m 細粒砂で中粒砂を挟む 132.82-132.98m 極粗粒砂混じり中〜粗粒砂 り 132.98-133.05m 極細粒砂混じりシルト 133.05-133.13m 細粒砂にシルト薄層挟む 133.13-133.23m 極細〜細粒砂混じりシルト	<u> </u>	
E 134	阪岡	-68.66	134.05	3555	- シルト シルト	<ul> <li>133.23-133.76mシルト:極細〜細粒砂がまれに混じるが比較的に均質で、下部は中粒砂が混じる. 炭化物片や材片が入る.</li> <li>133.76-134.05m 砂混じり(上)〜砂質(下)シルトに漸移:砂は細〜中粒砂(133.78-133.81m 淡桃灰色細粒砂が不規則に入る)</li> </ul>	  灰	
F104	群	-69.51	134.90		_ <u>粘土</u> 混じり	134.05-134.75m 粘土選じり細~中粒砂:134.72m 炭化した材片が入る。 134.75-134.90m 粘土選じり細~中粒砂で、中~粗粒砂をレンズ状及びパッチ状に挟む、基底部は粗~極粗粒砂優勢。	茶灰	
E-135					砂質シン	134.90-134.92m 弱鷹権質粘土 134.92-135.10m シルト質細~中粒砂:炭化した材片が入る. 135.10-135.73m 砂質シルト:砂は極細~細粒砂や中粒砂で、炭化物片が点在. 褐色沈着斑点(くさり礫)が入る.	暗灰	
E-136		-70.61	136.00		=	135.73-135.80m 細~中粒砂にシルト質薄層を挟む、デデが認められる、 135.80-136.00m 砂質(上)~砂混じり(下)シルトに漸移:砂は細~中粒砂で層状及びレンズ状に挟まれる. 炭化した材片入る.	= - 淡黄 灰 淡黄 灰に淡黄挟山	
Ē		-71.28	136.67		シルト 砂質シル	<ul> <li>2 136.00-136.53m ジルト(上)~砂洗じジルト(ト)・砂は穂畑~細和砂,ト部は中枢砂や祖枢妙も混じる. 灰化物片か点在.</li> <li>1 186.53-136.67m 砂質シルト:中粒砂をレンズ状及び層状に挟む. 炭化物片が点在.</li> <li>1 28.52.125.75.65%.126.75%.25%.25%.25%.25%.25%.25%.25%.25%.25%.2</li></ul>	暗灰	
-137		-72.10	137.49			136.00-137.30m 砂質シルト:砂は極線〜網粒砂,中〜網粒砂がパッチ状に入る個形もある、炭化物片が点在. 137.30-137.49m 機構〜網粒砂泥ビリシルト:下部は砂がレンズ状に多く入るようになる。	版	
E 138		-72.51	137.90		砂質シ	ノト・細粒砂質シルトとシルト質細粒砂の薄い五層状、137.52-137.57m 細~中粒砂混じりシルト 137.90-138.26m 砂泡じりシルト、砂片振細~細粒砂と中飲めでレンズ状に掉すれる、138.26-138.28m シルト質細~中飲砂	灰に淡灰を挟む	
Ē		$\frac{.73.14}{.73.42}$	138.53 138.81		- 砂湿じりシ - 砂暦シブ	ルト 138.29-138.53m シルト、炭化した材片が多く入る。138.33-138.40m 中粒砂が層状やパッチ状に入る。 レト 138.53-138.58m 細粒砂層シルト 138.58-138.81m シルト管領・一単数ゆ・138.69m 炭化」た材が入る。	暗灰 	
E 139		.74.01	139.40	36	- 砂混じりシ	138.81-139.20m 細ー中枢の現じシルト:炭化した材片が混入し、腐植質粘土が不規則に入る。 139.81-139.20m 細ー中枢の現じシルト:炭化した材片が混入し、腐植質粘土が不規則に入る。 139.29-139.40m シルトと細粒砂の互層状	灰に緑灰挟む	
E140		-74.67	140.06		シルト・	・砂 139.40-139.72m シルト(上) ~ 砂泥じりシルト:砂は中~粗粒砂 139.72-139.91m 砂泥じり(上) ~ 砂質シルト:砂は粗粒砂泥じり中粒砂 139.91-139.96m 粘土混じり中粒砂:粗粒砂混じる 139.96-140.06m 粗~極粗粒砂で、 φ 4mmまでの細礫が混じる.	·暗厌 厌	
E		·75.26	140.65	ananan <sub>666</sub>	砂質粘 砂・シルト	140.06-140.12m 中粒砂質粘土 140.12-140.21m 中粒砂混じり粘土 140.21-140.33m シルトに中粒砂を挟む 互應 140.33-140.44m 中粒砂・シルト互層 140.44-140.60m シルト・中粒砂互層 140.60-140.65m 中粒砂主体	灰	
E-141	2	<u>•75.61</u>	141.00		廣植質粘土     か     が     マ     シ     ・     ・     マ     ・     マ     ・     マ     ・     マ     ・     マ     ・     マ     ・     マ     ・     マ     ・     マ     ・      ・     ・     ・     ・      ・     ・	- 砂 140.65-140.76m 属植質砂混じり粘土 140.76-140.96m 中乾砂:上部は粘土質層を挟む 140.96-141.00m 廣植質粘土(黒褐色) 141.00-141.19m 種細粒砂質シルト:炭化物片が点在 141.19-141.23m 粘土混じり種細粒砂:基底部5mm厚さは火山灰.	灰 - 灰 暗灰	・ テフラ:141.23m
E 149		<u>-76.26</u>	141.65	4.6.6		141.23-141.65m 極細粒砂質シルト→141.30-141.40m 極細〜細粒砂を挟む。141.54-141.65m 極細〜細粒砂の薄層を挟む 141.65-142.64m シルト	暗灰に灰を挟む	MD=1=(1
E		.77.34	142.73		シル	142.16-142.17m 極綱〜細粒砂をレンズ状に挟む 142.20-142.64m 茶褐色のくさり礫が点在. 142.64-142.73m シルト混じり極綱〜細粒砂:茶褐色のくさり礫が点在.	暗灰 灰褐	
E143		77.86	143.25		シル	・灰色の極細~細粒砂をレンズ状に挟み、茶褐色のくさり骤が点在する。	暗灰に灰混じる	
È.u		-78.11	143.50 143.73	жң:		ルト 143.20~143.40m 徳州で「絶紀の施しリンルド:灰仁物で参の得着を多く失け、143.40~143.50m シルド進しり催帰で報社の - 地 - ・極細 ~ 細粒砂をレンズ状に挟み、炭化物片が点在する。	ー 増灰と灰 一暗灰に灰泥じる	
E		<u>•78.83</u>	144.22			<ul> <li>・反化物方か点在する。</li> <li>144.22-144.45m 細粒砂混じり極細粒砂:炭化物片が点在 144.45-144.50m 極細粒砂混じり細粒砂</li> </ul>	暗八 	
E-145		<u>-79.50</u>	144.89			144.50-144.76m 細粒砂混じり極細粒砂 144.76-144.89m 極細~中粒砂 ・中~和約め やや海汁が悪い		
E.		-80.37	145.76		砂	145.47-145.76m 炭化物片が点在する. - 藤譲の-海豚防潤(下)およ 白白野が占在する.	灰褐	
E <sup>146</sup>		$\frac{-80.87}{-81.16}$	$146.26 \\ 146.55$	ana i	砂混じり シルト	出土 146.03-146.11m 種種の 無数逆をレンズ北に決む。 つ ・ジルト質板線 ~ 細位砂	緑灰~灰褐 灰褐~緑灰	
E-147		·81.82	147.21		粘		暗灰に灰混じる === 坂 ~ 時 W =	
E L		-81.92 -82.50	147.31 147.89	-	1 粘 :	<ul> <li>・炭化物片が点在する。</li> <li>147.50-147.65m付近 生現?(巣穴?)が見られる。147.76-147.77m 極細〜細粒砂の薄層を挟む。</li> </ul>	₩灰	
E-148		-82.97	148.36		砂	・極細~細粒砂. ラミナが発達し(特に148.02-148.16mで顕著), 炭化物の薄層を挟む.	灰と暗灰	
E-149		-83.80	149.19		- シル	<ul> <li>「●●●●● であるのでレンクスに次や、反に200万 PPAは 9 Q.</li> <li>148.75-148.91m 鉛直方向に約16cm長さの材化石が入る。</li> <li>149.16-149.18m 質灰色のくざり離が入る。</li> </ul>	暗灰に灰混じる	
E		-84.16	149.55		シルト・砂	互周 149.19-149.46m ジルト・極編〜編粒砂互層: ラミナが発達。149.46-149.55m ジルト *全体に炭化物片が点在。 ・ロー相200、皮化物片が点在。	灰と暗灰 	
E 150 柱状図	:0]	184.29	材 (炭化	としたもの	<u> 粘</u> を含む) ~ 4	-   *灰化物力が品任する。 :痕   rcrr 際極質   vvvv 火山灰	暗灰	
火山灰	分析試	种採取位	IR. : •					

孔番	:N	B -1	22	深度:	150.	00~180	.00m	孔口標調	高 : 65.39m
標	地	標	深	柞	È	層	記	色	試料
尺	質区	高	度	北	ť				採取
(m)	分	(m)	(m)	5	Z]	相	事	詞	位置
in the second se		-84.69	150.08				150.08-151.31m 中〜粗粒砂. やや淘汰が悪い.		
E-151		-86.01	151.40			砂	151.31-151.35m シルト混じり細~中粒砂 151 35-151 40m 藤温じが中~知飲砂 連は 4.7~10mm 発産	灰褐	
E 150		-86.59	151.98			 砂	101.00 101-001 来にとうす - 1010年 2017 - 10107 - 1007 - 10107 - 10107 - 1007 - 1007 - 1007 - 1007 - 1007 - 1007 -		
E <sup>192</sup>		-86.94	$\frac{152.33}{152.66}$	<b>Verteelerd</b> e		シルト 砂	151.98-152.15m 粘土 152.15-152.22m 細~中粒砂 152.22-152.33m シルト ・細~中粒砂、やや海汰が悪く、トカ用粒化を示す	緑灰~灰褐~暗灰	
-153		07.07	150.00			~	*細~中粒砂. やや淘汰が思い.	灰	
Ē		-86.23	153.62			砂	・中~獲粗粒砂、やや海汰が悪く、炭化物片が点在。_153.56~153.62m シルト復じり		
E-154		-89.02	154.41				・細~中粒砂,やや淘汰が悪い。	灰	
E 155							<ul> <li>砂は極細粒砂主体。</li> <li>・炭化物片が点在する。</li> </ul>		
E									
E-156						71.00 X		-	
Ē						砂質シルト		暗灰	
E <sup>157</sup>									
E 158				rr			157.65-157.95m シルト質極細粒砂		
		-93,19	158.58				158.40~158.43m 生痕(巣穴)が見られる. 158.58~158.89m 極細~細紋の・形化動の薄弱を埋む。158.82~158.89m 極細紋の電シルト		
E-159		-93.95	1 <u>59.34</u>			砂	158.89–159.00m 極綱〜細粒砂 159.00–159.18m 細〜中粒砂 159.18–159.20m 極綱〜細粒砂:炭化物の薄層を挟む. 159.20–159.34m 極綱粒砂質シルト:炭化物の薄層を挟む_一159.26m 極綱〜細粒砂を挟む	· 听灰 · 灰褐	
E		-94.58	159.97	1		砂質シルト	・砂は極細粒砂. 炭化物片が点在する.	暗灰に灰混じる	
E		-94.91 -95.08	160.30 160.47	fa mater		シルト 粘土混じり砂	160.00-160.10m 極細~細粒砂が入る。 ・粘土混じり極細~細粒砂	暗灰	
-161		-95.42	$160.81 \\ 161.13$			砂 シルト質砂	・細~種粗粒砂。海汰不良だが、上方粗粒化を示す. 160.81-161.00m シルト質極細~細粒砂 161.00-161.13m 砂質シルト:砂は極細粒砂で細~中粒砂をレンズ状に挟む.	灰褐 暗灰 馬褐	
E		1000000000000				砂	・細~中粒砂、やや淘汰が悪い。	灰	
E-162		- <u>96.65</u> -96.99	$162.04 \\ 162.38$	in mini n		砂質粘土	162.04-162.30m 極細粒砂質粘土 162.30-162.38m シルト質極細〜細粒砂		
E 100	×	-97.55	162.94			粘土	・炭化物片が点在する.	緑灰	
E	阪	-97.80	163.19			<u>粘土質砂</u> 砂質シルト	- 粘土質種細~細粒砂. 圧白色のくどり縄が点在する. ・砂は種細~細粒砂. 上方粗粒化を示し, 163.80m以深は砂混じりシルト.	純灰 緑灰	
E-164	層	-98.49 -98.68	163.88 161.07		¥		163.78-163.90m 生獲(集八?)か認められる。 164.03m付近 極細~細粒砂をプーディン状に挟む.	二二二暗尺	
E	群	-99.02 -99.22 -99.45	$164.41 \\ 164.61 \\ 164.84$				164.07-164.12m 極細~細粒砂 164.12-164.26m 細~粗粒砂 164.26-164.41m 極細~甲粒砂 * 戻化物層を決む. ・白色粒が点在する.	黒褐と灰褐 	
E-165		. 200 200	00000			シルト質砂」	・シルト質極細~細粒砂、上万細粒化を示し、上部は砂質シルト、日色粒が点在、基底部に生物優乱が見られる。 ・炭化物片が点在する。		
Elec						粘土	165.00-165.10m 極綱〜細粒砂が混じる. 165.80-165.85m 黄褐色のくさり礫が点在.	緑灰	
E							166.56m付近 極細〜細粒砂をレンズ状に挟む. 166.65m付近 極細〜細粒砂の薄層を挟む.	2.1 april 100 million	
167		·101.54	166.93			砂質シルト	・砂は極細粒砂主体、淡黄色細粒砂部が不規則に入る.	4300	
E		-102.08	167.47			砂混じり	166.93-166.94m 極細〜細粒砂の薄層を挟む167.31m 極細〜細粒砂をレンズ状に挟む ・極細〜細粒砂の薄層をレンズ状や層状に挟む.	 時 <b>応</b> に <b>広</b> 白を速む。	
E-168		-102.72 -103.08	$168.11 \\ 168.47$			_シルト 粘_土	・炭化物片が点在。 168.11-168.16m 極編〜細粒砂 168.16-168.47m 粘土(168.28-168.32m 砂選じり粘土)	藏灰	
E169		-103.25	168.64			<u>砂質シルト</u> 粘土	- 砂は極細〜細粒砂 ・ 白色粒が点在する.	緑灰と淡灰 緑灰	
Ē		-104.20	169.59	10.0110		砂質粘土	169.15-169.30m 極細~中粒砂:上方細粒化を示す. 169.30-169.59m 極細粒砂質粘土	- 灰褐 禄灰	
E170						砂	169.59-169.67m 極細〜細粒砂 169.67-170.85m 極細〜中粒砂:やや淘汰が悪い.	灰褐	
Ē		105.46	170.85				- 14		
É <sup>171</sup>		-105.70	171.09		TTTT		・優潤~種型砂。☆5mm提度の硼を少し含む。 ・白色松や黄褐色くジ璃が点在する。 11 00~ 単化体を対応。	暗灰	
E-172		-100 99	179 91	-		粘 土	111.30m 版化物で代わ. 171.30-171.65m 腐惰質 172 10-172 21m 核病・細致筋をレンズ状や濃弱状に持ず。		
Ē		-107.31	172.70			砂・粘土互層	・砂(極細〜細粒砂)優勢、炭化物片が点在する。	緑灰と灰	
E173		-107.55 -107.88	$172.94 \\ 173.27$			砂・粘土互履 砂~砂質シルト	- 砂は細〜車整砂。堤化物庁が点在する. 172.94-173.06m 極細〜細粒砂 173.06-173.12m 細〜中粒砂 173.12-173.27m 極細〜細粒砂質シルト	 一 灰褐と緑灰 暗 灰に 灰褐を挟む	
Ē.,.		-108.38	173.77			砂	173.27-173.67m 柵~中枢砂・やや商汰が患い、 173.67-173.77m 極柵~中枢砂-混じりシルト	灰褐 暗灰	
$E^{174}$		-108.83	174.22			粘土 シルト質砂	173.77-174.18m 粘土 174.18-174.22m 極細粒砂質シルト ・シルト質極細粒砂と細~中粒砂の互層、炭化物片や炭化した材片が入る。	緑灰	
E 175		-109.44 -109.65	174.83 175.04	27.		<ul> <li>・砂互層</li> <li>シルト質砂</li> </ul>	174.36-174.39m シルトを挟む. ・シルト質極細~細粒砂、炭化物片が点在する.	火阀  暗灰	
Ē		110 10	175.07			砂	・細~相粒砂、海汰不良. ・φ 2-12mm程度の礫が混じる.	灰褐	
E176		110.48	110.01				・白色粒が点在する。		
Ē 177					v	粘 土	176.55-177.00m 所々に極細〜細粒砂が混在する. 176.80-177.00m 生産(巣穴?)が見られる.	緑灰	
E		-111.96	$\frac{177.35}{177.49}$	-		「確混じり砂」	・礫混じり細~極粗蛇砂. 礫は 42-5mmで, 病汰不良.	<mark>灰褐</mark>	
E-178		112.03	177.42						
Ē						粘土	・所々に極細〜細粒砂が混在する.	緑灰	
E179							ea Languer (10 La 7 Ser		
E 180		-114.33 -114.61	$179.72 \\ 180.00$	(céché			・極細~中粒砂. 上方細粒化が見られ、炭化物片が点在する.		
柱状図	:01	1殻	材 (炭(	としたも	のを含む	) ~ 生痕	rrrrr 腐植質 VVVVV 火山灰		

Image: Section of the section of t	孔番	: N	B -1	2	深度:	180.	.00~210	0.00m	孔口標語	高 : 65.39m
R         P	標	地	標	深	木	È	層	記	色	試
(m) $(m)$ <t< td=""><td>尺</td><td>質区</td><td>高</td><td>度</td><td>北</td><td>犬</td><td></td><td></td><td></td><td>採取</td></t<>	尺	質区	高	度	北	犬				採取
Image: State of the	(m)	分	(m)	(m)	5	Z	相	事	詞	位置
181       192       193							Th	180.00-181.07m 細~中粒砂. 霊母片が散在する.		
$ \begin{array}{ c c c c c c } \hline  c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	-181		-115.82	181.21			10	181.07-181.21m 細粒砂混じり極細粒砂 181.07-181.11m 細粒砂主体.181.13m, 181.17m シルト及び炭化物の薄層を挟む.	灰	
18.1       18.2			-116.23	181.62	<b>4</b> 34		砂質シルト	<ul> <li>・砂は極細粒砂、炭化材片が入り、基底部はφ20mmまでの礫を含む。181.32-181.48m 細~中粒砂、φ6mmまでの礫混じる。</li> <li>181.62-182.00m 粘土:181.62-181.87m 生態(単穴?)が入る。181.70-182.00m 砂の濾層を複数枚はさむ。</li> </ul>	灰と暗灰	
1.10         11.21         11.23 <th< td=""><td>-182</td><td></td><td>-116.79</td><td>182.18</td><td></td><td></td><td>粘土</td><td>182.00-182.18m 極綱~編粒砂質粘土 182.18-182.31m 腐植土質極綱~編粒砂.</td><td></td><td></td></th<>	-182		-116.79	182.18			粘土	182.00-182.18m 極綱~編粒砂質粘土 182.18-182.31m 腐植土質極綱~編粒砂.		
No.       No.       No.       No.       No.       No.       No.         134       U.S. (15.3)       0.5	E 183		-117.37	182.76		-	179	182.31-182.76m 細~極粗粒砂. 雲母片が散在し, 下部ほど粗粒砂が多くなり, 弱く上方細粒化を示す. ・極細~細粒砂が不規則に入る.		
134       134       0 $1 - D = 0 + 0 + 0 + 0 + 0 + 0 + 0 + 0 + 0 + 0$	E		110 11	109.09			粘 土	182.95-183.18m 極細~細粒砂の薄層を挟む(五層状).		
$ \begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	E-184		118.87	184.26			砂	・上方細粒化を示す.183.83-184.10m 極細〜細粒砂.184.10-184.26m 細〜中粒砂.最下部には粗粒砂も混じる. (v15.ms.	灰白~灰	
150       10000       100000	Ē		-119.04 -119.45	184.43 184.84			1111111111111111111111111111111111111	·砂は極細粒砂主体		
130         131 <td>E 185</td> <td></td> <td>-<u>119.89</u></td> <td>185.28</td> <td></td> <td>**** </td> <td>腐植質粘土</td> <td>・炭化物片や炭化した材片を多く含む.</td> <td></td> <td></td>	E 185		- <u>119.89</u>	185.28		**** 	腐植質粘土	・炭化物片や炭化した材片を多く含む.		
$\frac{1}{100} \frac{1}{100} \frac{1}$	E-186						粘 土	185.72-185.79m くさり礫が点在する.	暗緑灰に 黄褐混じる	
117         118         117         118         117         118         117         118         117         118         117         118         117         118         117         118         117         118         118         118         118         118         118         118         118         118 <td></td> <td></td> <td>-121.05</td> <td>186.44 186.89</td> <td></td> <td></td> <td>シルト質砂</td> <td>186.32-186.44m ラミナが発達し, 砂の薄層を挟む. 186.44-186.51m シルト質極細〜細粒砂 186.51-186.67m 極細粒砂質シルト 186.67-186.82m 極細〜細粒砂</td> <td>灰</td> <td></td>			-121.05	186.44 186.89			シルト質砂	186.32-186.44m ラミナが発達し, 砂の薄層を挟む. 186.44-186.51m シルト質極細〜細粒砂 186.51-186.67m 極細粒砂質シルト 186.67-186.82m 極細〜細粒砂	灰	
188         122 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	E 187		-121.90	187.29		_	粘土~砂	186.82-187.11m 粘土(上)~極細粒砂質シルト(下)に漸移:上方細粒化を示す. 187.11-187.29m 細〜粗粒砂:砂質シルトを挟む。187.19-187.29m 炭化物片を多く含む.	=-厌====黑医=	
1000       1000-01 100.00	E 100						砂	・細~粗粒砂. 霊母片が散在し, やや淘汰が悪い. 187.29-188.05m 極粗粒砂が混じる.	淡黄灰	
180       190	E 188		-122.96	188,35			<u> </u>	188.05-188.35m やや細粒となり,中粒砂が優勢. ・上部、炭化物片が点在、188.35-188.39m 梅細粒砂滞じり 188.39-188.41m 細〜粗粒砂を持た。	灰	
130 $i_{22,120}$ $\Theta$ $i_{121,120}$ $\Theta$ $i_{122,120}$ $\Theta$ $i_{122,120}$ $i_{122,120,120,120}$ $i_{122,120,120,120,120}$ $i_{122,120,120,120,120}$ $i_{122,120,120,120,120}$ $i_{122,120,120,120,120}$ $i_{122,120,120,120,120}$ $i_{122,120,120,120,120}$ $i_{122,120,120,120,120,120}$ $i_{122,120,120,120,120,120}$ $i_{122,120,120,120,120,120}$ $i_{122,120,120,120,120,120}$ $i_{122,120,120,120,120,120}$ $i_{122,120,120,120,120}$ $i_{122,120,120,120,120}$ $i_{122,120,120,120,120}$ $i_{122,120,120,120,120}$ $i_{122,120,120,120,120,120}$ $i_{122,120,120,120,120,120}$ $i_{122,120,120,120,120,120}$ $i_{122,120,120,120,120,120,120,120,120,120,$	-189		120.20	100.00			10 -	*細~粗粒砂.	PHDX	
1900       192.8 m (190.00       190.00-101.53.8 m ± 190							砂	<ul> <li></li></ul>	淡黄灰	
1910         190.0-90.7m         60.20         190.0-90.7m         190.0	E-190		-124.70	190.09		-		190.09-191.53m 粘土		
133         133.201         130.201         130.201         130.201         130.201         130.201         130.201         130.201         130.201         130.201         130.201         130.201         130.201         130.201         130.201         130.201         130.201         120.201	E 101						粘土	190.70-190.75m 白色粒が点在する. 190.31-190.41, 191.19-191.25m 極細~細粒砂が混じる.	暗灰	
1102         110.5 × 102.22.2         10.5 × 102.20.8         10.5 × 102.20.20.8         10.5 × 102.20.20.8         10.5 × 102.20.20.8         10.5 × 102.20.20.8         10.5 × 102.20.20.8         10.5 × 102.20.20.8         10.5 × 102.20.20.8         10.5 × 102.20.20.20.20.8         10.5 × 102.20.20.20.20.20.20.20.20.20.20.20.20.2	E		-126.26	191.65			2000	191.53-191.65m 板細粒砂管ンルト	00.5000	
1933 大         192-0-192.30m, ほど./かけが成合する。         192-0-192.30m, ほど./かけが成合する。         192-0-192.30m, ほど./かけが成合する。           1934 大         193-192.50m, ほど./かけが成合する。         192-0-192.50m, ほど./ロレーキャン 192.50m, ほど./ロレーキャン 192.50m, ほど./or 192.50m, ほど./or 192.50m, ほど./or 192.50m, ほど./ロレーキャン 192.50m, ほど./ロレーキ	E-192		-126.86	192.25			砂	191.65-192.16m 細~中粒砂:雲母片が散在.→191.65-191.90m φ1~2mm程度の赤褐色沈着部(酸化による)が点在する. 192.16-192.25m 細~粗粒砂:雲母片を多く含み、淘汰不良.	灰	
1313 $2/h$ $32.04 + 32.24 + 32.4$	Ē							192.25-192.30m 砂とシルトが混在する。 199.93-109.96m 振編へ細軟的と体す。		
100       100       100       00	E-193		100.10	100 55			シルト	193.04-193.24m 砂層をブーディン状に挟む. 193.50-193.57m 極細粒砂層シルト	暗灰~緑灰	
1980日日220-32         1980日120-32         1980日120-32         1980日120-32         1980日120-32         1980日120-32         1980 120-32         1	E 194	層	:128.18	193.31				·細~粗粒砂. 雲母片が散在し, 海汰不良.	 灰と淡黄灰	
125.2019.0.1       シレト電砂       やして良い、のしてしたい       レーマー	E	群	-128.89 -129.06	194.28 194.45		rrrr	粘土 粘土	194.06-194.28m 権粗粒砂~↓12mmまでの中礫が散在する。194.23-194.28m 線~中粒砂主体。 ・極細粒砂を挟む粘土。194.33-194.45m 腐瘟質で、炭化物片が点在する。	灰·黒褐	
130.30         130.3	-195		-129.52	194.91	<i>K</i>		ンルト買砂 シルト	・砂は像和〜細粒砂、岩十上万細粒化が認められ、ト部は甲粒砂洗じり細粒砂. 195.00-195.04m 極細粒砂質シルト 195.06-195.07, 195.09, 195.25, 195.27-195.29m 極細粒砂層を挟む.	火 - 緑灰 灰	
136 $v_0$	E .		-130.30	195.69			粘土	・白色粒が点在する.	暗灰	
197         132.01         107.01         90         * Suppring Classifier (Classifier Classifier Classif	E <sup>196</sup>						Th	・中~粗粒砂、細粒砂が混じる.	ret ale de ret	
132         133         133 </td <td>E-197</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>49</td> <td>*36年71が私住し、海は不良。 ・φ1~2mm程度の赤褐色沈着部(酸化による)が点在する.</td> <td>灰~俠與灰</td> <td></td>	E-197						49	*36年71が私住し、海は不良。 ・φ1~2mm程度の赤褐色沈着部(酸化による)が点在する.	灰~俠與灰	
132.00197.39         8			-132.01	197.40 197.82			粘土	・下部に炭化物片が点在.197.58-197.80m 細~中粒砂が混じる.197.80-197.82m 極細粒砂質シルト主体.	暗灰	
133         133         2018         133         193         2018         193         2018         193         2018         193         1	E 198		-132.60	197.99			砂 *± +	・細~中粒砂で、砂質シルト(炭化物を含む)を挟む、上部は粗粒砂が温じり、若干上方粗粒化を示す。 197.99-198.12m 粘土 198.12-198.28m 砂質シルト・極細~細粒砂互層 ・ ロル 価比 が ちた	灰白と灰	
139       134.06/19.05       砂質シルト       砂丁シルト       ●ショ       ●ショ <td>E 100</td> <td></td> <td>-133.24</td> <td>198.63</td> <td>212</td> <td>rrrr</td> <td>北 土 粘 土</td> <td>198.28-198.44m 粘土 198.44-198.63m 粘土とシルト質極細粒砂が混在する. ** のにつのパル*パロ・ ・白色粒 くさり遊が点在する. 198.68-198.78m 炭化物片が点在. 198.63-199.00m 摩緒質粘土</td> <td>黒褐</td> <td></td>	E 100		-133.24	198.63	212	rrrr	北 土 粘 土	198.28-198.44m 粘土 198.44-198.63m 粘土とシルト質極細粒砂が混在する. ** のにつのパル*パロ・ ・白色粒 くさり遊が点在する. 198.68-198.78m 炭化物片が点在. 198.63-199.00m 摩緒質粘土	黒褐	
200 $hh \pm t$ · $\psi$ R/\$\u00eth, (\$0)\$\$\$#\$	E		-134.06	199.45	111		砂質シルト	・砂は極細粒砂主体で、炭化物片が点在する. 199.37-199.41m 極細〜細粒砂が混在する.	黄灰	
201         135.53 200.74         139.53 1007 (電源用空空狭い.         137.77           202         135.54 200.93         ************************************	E-200						粘土	・炭化物片、< とり礫が点在する。 100 50m シェルー理解(###)のと##*。	<sup>4100</sup> 緑灰	
201         135.54200.93         (F)			-135.35	200.74			10.000	1991-988-1 1991-989-10-10-10-10-10-10-10-10-10-10-10-10-10-		
202         136.91 202.30         201.47-201.64m 鋼線電気、炭化物片や白色粒が点在する.         編集           203         136.91 202.30         202.30         第次           204         202.40         第次         第次           203         137.77203.16         シルト         202.30-202.40         第級次           204.30.203.160         シルト         202.40-203.160         ジルト         第次           204.40         第の.602.62         第2.03.62         第2.02.64-202.70m         シルト管幅編散部         第次           204.40         205.40         第2.05.4-203.16m         ジルト         第2.05.4-203.16m         ジルト           204.00-204.02         第2.06-202.62         第2.06.4-204.25m         第次         第2.06.2-204.25m         第次           204.4         204.00-204.02         0.01.2-204.14m 換げを増加を少したを発行、204.62-204.62m 換した方付えたたち.         未次           204.5         204.40-204.39m 健和         204.47-204.58m 換した対イ支援         1.02.65m 反         増欠           205         139.00/204.82         9         -         -         全体的に機綱を始かっシッイを使用         .02.65m 反	E <sup>201</sup>		-135.54	200.93	and the		加工派しり物	- *264年第778年822 201.06-201.09m 砂質シルト(白灰色)を挟み, ラミナが認められる.	这C解队 緑灰	
203         136.91202.30         136.91202.30         136.91202.30         136.91202.30         136.91202.30         136.91202.30         136.91202.30         136.91202.30         136.91202.30         136.91202.40	E-2019					rrrr	粘土	201.47-201.64m 弱腐植質で, 炭化物片や白色粒が点在する.		
203         ・コス.77703.16         シルト・202.40-203.16m         シルト・202.40-203.20m         シルト・202.40-203.40m         シルト・202.40-203.40m         シルト・202.40-203.40m         シルト・202.40-203.40m         シルト・202.40-203.40m         シルト・202.40-203.40m         シルト         地に、本部の         シルト         ・204.40-204.40m         シルト         エー         ロー         エー         ロー         エー         ロー         ロー <thロー< th="">         ロー<td>Ē</td><td></td><td><u>-136.9</u>1</td><td>202.30</td><td></td><td></td><td></td><td>202.30-202.40m 極細粒砂</td><td></td><td></td></thロー<>	Ē		<u>-136.9</u> 1	202.30				202.30-202.40m 極細粒砂		
204         138.012(03.40         シルト・フタは、シングトに変換電気が2.度はつかいません。         及に置次         次に加えたいません。         米沢           204         0.400-02.0m         0.400-02.0m         4.400-8         第人が教をし、物化ストスト、4-10-2mm程度の素褐色沈着部(優化による)が点在する。         米沢           204         0.400-02.0m         0.400-02.0m         4.400-8         第人が教をし、物化ストスト、4-10-2mm程度の素褐色沈着部(優化による)が点在する。         米沢           204         0.400-02.0m         0.40-02.0m         1.400-0204.129         2.40-02.02-024.3m         皮化カイオー204.3m         皮化カイオー204.3m         皮化カイオー204.3m         ボール         第皮         1.40         アルト・ダント・         第皮         2.40-02-024.3C         1.40         アルト         1.40         2.00         1.40	E-203		-137.77	203.16			シルト	202.40-203.16m シルト 202.60-202.62, 202.68-202.70m シルト質極調整砂	緑灰	
204         39.00204.39         99         204.00-204.1/m 現代物配にジッルを検択しながまた。         100.22-204.30m         度代北方片を検打         100.22-204.30m         度代水方片を検打         100.22-204.30m         度代水方片を検打         100.22-204.30m         度代水方片を検打         100.22-204.30m         度代水方片を検打         100.22-204.30m         100.22-204.	and the second		-138.01	203.40			シルト・砂互層	シルトに確細収めの薄層を摂む、炭化物片が点在する 203.40-204.26m 細〜粗粒砂:裏母片が散在し、海汰不良。 φ1~2mm程度の赤褐色沈着部(酸化による)が点在する。	<u> </u>	
205         -139.43204.82         砂・細ー中粒砂、炭化物片を含む、204.47-204.58m 炭化材片入る、204.60-204.62, 204.65-204.67m シルト質種種~細粒砂.         灰に黒入ろ           206         シルト         ・金体的に種種~細粒砂が混在している、薄層状やレンズ状に挟む箇所もある.         線沢に尿褐混じる           207         シルト         ・205.45-205.85m 炭化物片が点在する.         線沢に尿褐混じる           207         ・141.582207.258         207.19-207.28m シルト質棒細粒砂         暗尻に黄褐混じる           122         シルト         207.19-207.28m シルト質棒細粒砂         暗尻           142.255207.64         砂         207.39-207.50m 中蛇砂泥じり細粒砂・i 10mmまでの粗粒的を挟た. 207.50-207.64m 種細~細粒砂・i 以他物 かぶんすう、材が入る.         ・中・粗粒砂で、細粒砂が混じる、雪母片が散在し、胸汰不良.           208         ・143.51208.500         砂         ・の・和土靴砂の・120.810-209.15-209.17m 種一や離殻の、209.17-209.20m シルト質繊細粒砂         雨沢           209         ・143.51208.500         砂油         シルト質極細粒砂         208.88-208.500 単和         駅           201         ・143.51208.500         砂油         シロミロ 小小質横細粒砂         208.88-208.500 単和         一           201         ・143.51208.500         砂油         砂油         ・140.48200.62         砂油         ●           143.43200.602         砂油         砂油         ・細粒砂         209.15-209.51m 砂質シンハト         黄灰	E <sup>204</sup>		-1 <u>39.0</u> 0	204.39			砂	204.00-204.02, 204.12-204.14m 硬化物選ビリシルトを挟む。204.22-204.23m 炭化した材片を挟む。 204.26-204.39m 極細~細粒砂→204.34-204.39m 炭化材片を挟む。	- 暗灰 - 灰と暗灰	
206         シルト         205.45-205.85m 炭化物片が点在する.         線灰に灰褐混じる           207         141.89/207.28         207.19-207.28m シルト質権細粒砂         増灰に支褐混じる           208         142.35/207.64         砂         207.28 シルト質権細粒砂         増灰           208         142.41/207.80         砂         207.30m         単板の (なり) 細粒砂         100.05.205.65m 炭化物片が点在する.         縮灰の (なり) 小口           208         142.41/207.80         砂         207.38 シルト質権細粒砂         100.05.2 (なり) 小口         前水           209         142.51/207.80         砂         208.86 シルト質権細粒砂         208.86 シルト質権細粒砂         アー           209         143.51/208.90         砂         100.86 * 209.10         小石         細粒砂         209.15 * 209.17         一         細粒           209         143.35/208.90         砂         砂         100.86 * 209.15 * 209.50, 209.53 * 209.54 * 009.17 * 209.20m シルト質権細粒砂         原次           143.43/209.02         砂         砂         40.48 * 209.48 * 209.50, 209.53 * 209.54 * 009.50, 209.53 * 209.54 * 009.17 * 209.20m シルト質権細粒砂         第次	E-205		-139.43	204.82		<b>a</b>	砂	・細~中粒砂. 炭化物片を含む. 204.47-204.58m 炭化材片入ろ. 204.60-204.62, 204.65-204.67m シルト質極細〜細粒砂. ・全体的に極細〜細粒砂砂溶在している、薄層状やレンズ状に持ち適可である	灰に黒入る	
206         シルト         シルト         WRCに使得組しる           207         141.89207.28         ジルト         WRCに使得組しる           208         207.19-207.28m シルト質集細粒砂         WRCに使得組しる           208         142.31207.64         砂         207.28-207.50m 中転砂混じり細粒砂・i 10mmまでの粗粒部を挟む、207.50-207.64m 極細〜細粒砂・i以化物の薄層を多く挟む、           208         142.31207.80         砂         208.86-208.80m シルト質糠細粒砂         WRCに使得組しる           209         143.51208.90         砂         208.86-208.90m 極細〜細粒砂         WRC           209         143.51208.90         砂         WREWで使用(物力がなに、209.15-209.17m 細〜中濃視じり細〜毛粒砂 209.17-209.20m シルト質繊細粒砂         FRC           209         143.895208.30         WREWでは振物かがれたま、209.48-209.50, 209.53-209.54m 砂質シルト         東広	E					7		205.45-205.85m 炭化物计方点在主方。	結応に応報知りす	
207         141.89207.28         第次に黄褐鹿じろ 地皮、黄褐鹿じろ           208         207.19-207.28m シルト質権細粒砂         市次、黄褐鹿じろ           208         142.25/207.64         砂         207.28-207.50m 中枢砂鹿じり細粒砂:410mmまでの粗粒節を挟む.207.50-207.64m 種細〜細粒砂:以化物の薄層を多く挟む.           208         142.21/207.80         砂         207.28-207.65         市板砂点なする、杭が込み.           209         143.51/208.90         修正         142.41/207.80         ア           143.51/208.90         砂         208.84208.90m 種細へ細粒砂         ア           143.51/208.90         砂油を細胞やの洗しや肉汁が広在.209.15-209.17m 細〜中毒混じり細〜相粒砂 209.17-209.20m シルト質極細粒砂         町灰           144.23/209.62         砂         ・細へ粗粒砂で、制汰水良.209.48-209.50,209.53-209.54m 砂質シルト         黄灰	E-206						シルト			
207         141.89         207.28         207.19-207.28m シルト質権網粒砂         順次           208         142.25         207.64         砂         207.30m 中枢砂港(10)編粒砂・6 10mmまでの粗粒節を快た。207.50-207.64m 極線〜細粒砂・炭化物の薄弱を多く快た。         ・           208         142.25         207.64         砂         207.28-207.50m 中枢砂港(10)編粒砂・6 10mmまでの粗粒節を快た。207.50-207.64m 極線〜細粒砂・炭化物の薄弱を多く快た。         ・	Ē								暗灰に黄褐混じる	
208         142.61207.80         第二         6月金/の方式5.26 パガム2.         第二         6月金/の方式5.26 パガム2.         第二         6月金/の方式5.26 パガム2.         第二         6月金/の方式5.26 パガム2.         142.61207.80         アー         第二         6月金/の方式5.26 パガム2.         アー         第次	E <sup>207</sup>		-141.89	207.28	<b>d</b> ad:			207.19-207.28m シルト質権細粒砂 207.28-207.50m 中飲砂原じり細粒砂・4.10mmまでの細紋伝さねす。 207.50-207.64m 海綿へ細紋砂・出ル価の薄弱をなく並す。		
2019         143.51208.90         砂         ジャーで地域やり、滞地に少すのにした、満体人かし、満体人かし、         灰へ帯灰           143.51208.90         ・	E-208		-142.25	207.80		÷		1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.	縱灰	
2019         143.012075.01.0007373         2000.007.000.0000 (Refer Transford)           143.03.000.03.000         砂湿じり粘土・砂沙花(細の中砂花(他)所が点在.209.15-209.17m 細や中礁混じり細〜粗粒砂 209.17-209.20m シルト質繊細粒砂         時沢           144.32/020.02         砂         ・細~粗粒砂で(数/(成)形が点在.209.15-209.50, 209.53-209.54m 砂質シルト         黄灰	E			000 0			砂	- T・ - Tateway 、 melesの 4/10にし、 3847 J **R(EL), 196(A/T)26、 208.84-208.86m シルト質種細粒砂 209.88-00m 描述a.3994725	灰~暗灰	
- 144.23/209.62 2011 0 ・細~粗粒砂で、海汰不良、209.43-209.50、209.53-209.54m 砂質シルト 黄灰	E-209		-143.51 -143.95	208.90 209.34			砂混じり粘土	•砂は極細~中粒砂で炭化物片が点在. 209.15-209.17m 細~中礫混じり細~粗粒砂 209.17-209.20m シルト質極細粒砂	暗灰	
日本 210 日本 209.62-209.84m 粘土:炭化物片が点在. 209.84-210.22m 極細〜細粒砂混じり粘土(210.06-210.15m 細〜粗粒砂) - 本展 暗灰 =	E 210		-144.23	209.62			砂 粘 土	・網〜粗粒砂で, 海汰不良、209.48-209.50, 209.53-209.54m 砂質シルト 209.62-209.84m 粘土: 炭化物片が点在. 209.84-210.22m 極網〜細粒砂混じり粘土(210.06-210.15m 細〜粗粒砂)	<u>黄</u> 灰 - 茶灰 暗灰	

孔番	:NI	3 -1	ÿ	梁度:	210	.00~240	.00m	孔口標調	高 : 65.39m
標	地	標	深	柞	Ì	層	記	色	試
尺	質区	高	度	北	犬				採取
(m)	分	(m)	(m)	5	Z	相	事	調	位置
		-144.83	210.22	din angin		砂混じり粘土	210.22-212.00m 粘土		
-211					-	粘土	・所々に機械や神秘度が少速じる。炭化した形片方が点在する。 2013-55-01ん 74日 白色が広志在する。 211.31-211.33、211.36-211.37、211.69-211.71、211.78-211.80、211.86-211.87m 極細〜細粒砂	緑灰	
E-212		146.78	212.17				212.00-212.17m 極細~細粒砂斑じりシルト 212.17-312.95m 細細~細粒砂斑 212.95-212.64m 細~由飲斑		
213		-147.25 -147.58 -147.93	212.64 212.97 213.35			<ul> <li>砂混じり粘土</li> <li>砂・シルト互勝</li> </ul>	・振振~相粒砂をブーディン状やレンズ状に挟む. ・振~中粒砂とシルトの互振 213.07~213.11.213.18~213.25m 粗粒砂~ 6.5mmの確を含む.	暗灰 暗灰	
		-148.21	213.60			確混じり砂	・砂は細~中粒砂, 礫は ↓ 2~7mm程度.	茶灰	
E-214						粘土	•材片が入る.	緑灰	
E-215		:149.91	215.30	)	~ 		214.83-214.96m 生痕(巣穴?)が見られる.		
E-216						砂混じり シルト	<ul> <li>         振細粒砂がパッチ状に入る。     </li> <li>         ならのののにのの一時化せたます。         </li> </ul>	緑灰~暗灰	
Ē		151.00 151.26	$\frac{216.39}{216.65}$	/ 	S	砂	210.33-210.59m 灰化材力かへる。 216.39-216.57m 細〜粗粒砂:炭化材片を多く含む。216.57-216.65m 極細〜中粒砂質シルト		
-217		-151.53 -151.84	$\frac{216.92}{217.2}$			<u>粘_土_</u> 砂質シルト	- 炭化物片が点在する ・砂は極線粒砂.	暗灰 淡緑灰	
		-159 51	217.90			粘土	・比較的に均質.	暗灰	
E <sup>218</sup>		152.76	218.15	444		砂質シルト	・砂は極細粒砂。		
E919		153.55	218.94	L	~~~~	粘土	<ul> <li>・生痕(巣穴?)が複数入る。</li> </ul>	暗灰	
Ē		-154.20	219.59	)		砂混じり シルト	218.94-219.07m 極細~純粒砂混じりシルト 219.07-219.42m 極細~細粒砂質シルト:ラミナが見られ, 炭化物片が点在. 219.42-219.59m 極細~純粒砂混じりシルト:細粒砂がパッチ状に入る	淡黄と灰	
E-220		-154.58 -154.83	219.97 220.22			シルト・砂互層 砂混じりシルト	219.59-219.87m シルトに極細粒砂の薄層を挟む。219.87-219.97m 極細〜細粒砂にシルトの薄層を挟む。 - 219.97-220.05m シルト 220.05-220.12m 極細〜細粒砂液じりシルト 220.12-220.22m シルトに極細〜細粒砂の薄層を挟む。	暗灰と淡灰 灰に淡灰を挟む	
Ē						シルト	220.22-220.84m シルト: 炭化物片と白色粒が点在. →220.79,220.81m 炭化した材片が入る. 220.84-220 97m シルト: 炭化物片と白色粒が点在. →220.79,220.81m 炭化した材片が入る.	暗灰	
-221		-155.58	220.97 221.39	,		砂質シルト	・極細粒砂質シルト. 細~中粒砂をパッチ状に挟む. 221.34-221.39m 細粒砂質シルト	二.暗欧と赞改 灰	
Ē						ть. г.н. L	221.39-221.52m 細粒砂にシルトの薄層を挟む。 221.52-221.78m 細〜中粒砂にシルトの薄層(炭化層を含む)を挟む。		
F-222						互層	221.78-222.86m 中〜細粒砂にシルトの薄層を挟む. 222.37-222.41m シルトに細〜極細粒砂の薄層を挟む. 222.42m 炭化した材入る.	灰に暗灰を挟む	
-223	大	157.47	222.86 223.27			砂質シルト	_ 222,45-222,55m シルトに身化層が入る。222,63m以漆 炭化層を挟む。 222,86-223,13m 維粒砂質シルト 223,13-223.27m 細~中粒砂質シルト:下位との境界部は亀裂が入り,中粒砂が卓越。		
E	版						<ul> <li>比較的に均質で,下部は極細〜細粒砂が混じる。</li> <li>223.27-223.42m 極細粒砂が混じる。</li> </ul>	—— 缺火	
E 224	/音					シルト		暗灰	
-225	wr	-159.46	224.85			砂質シルト	224.74-224.85m 炭化物片が点在する. 224.85-225.16m 砂混じり~砂質シルト(砂は極細~細粒砂) 225.16-225.24m シルト質極細~中粒砂で,上方細粒化を示す.	 灰緑	
E		-160.42	225.81	777		砂	225.24-225.47m 粘土混じり細~中粒砂 225.47-225.54m 細~中粒砂 225.54-225.68m 中粒砂 225.68-225.81m 細粒砂泥じり中粒砂 逆化層が入る迅度補質数十を接き。		
-226		160.72	226.11				・中~粗粒砂で、淘汰不良、225.86-225.90m 細粒砂混じり中粒砂で、弱腐植質粘土混じり砂部(炭化層入る)を挟む。	淡灰	
Ē		5.TØT-00	440.00			ジ 砂	- "一種地では装飾相負相工」の口管パンプセパードに大好、次にしこの方が、他生する。 226.39-226.89m 粗粒砂港じり中粒砂、細~中粒砂や粗粒部の薄層を挟み、弱くラミナが発達。	灰と淡灰	
E-227		-161.63	227.02			砂混じり	222.89-226.99m 粘土・中枢の互加 226.90-221.02m 中枢の・粘土血血 227.02-227.30m シルト:中枢のをパッチ状に挟む。 227.30-227.40m 中枢砂湿じりシルト~シルト質中-粗粒砂	 <b></b> 録灰	
E		-162.51	227.90	) and an	1	シルト	227.40-227.47m 中粒砂混じりシルト 227.47-227.56m 中粒砂質シルト 227.56-227.69m 中粒砂混じりシルト 227.56-227.84m 細粒砂質シルト 227.84-227.90m シルト質粗粒砂混じり中粒砂		
E 228		-1 <u>62.77</u> .	228.16				- 淡黄色の極根~純粒砂が多く混じる. ・比較的に均質. 極細~細粒砂が混じり, 最上部は多く混じる.	<u>- 暗続灰に換賞まじる</u>	
-229		-163,53	228.92	-			<ul> <li>・炭化物片が点在する.</li> </ul>	緑灰	
E		-164.11	229.50	2-22		砂混じりシルト	・極細〜細粒砂が混じる。 亀裂に沿って風化が進み、ゆるくなって粘土化している。		
E-230		-164.61 -164.86	230.00 230.25	;	in.	切買ンルト 粘土・砂互層	*971-088時**期時8.99(11)和499時しる。223.30-229.30m 電設に沿って無化し、996(なって粘土化すすむ. - 弱度被資料上に細粒砂の薄層を挟む、炭化した材片が混入する.	₩/火 	
Ē		165.46	230.8			砂混じりシルト	230.25-230.35m 細〜中粒砂混じり粘土:黄褐色部が不規則に入る. 230.35-230.48m シルト:白色極細粒砂が斑点状に混じる. 230.48-230.85m 砂混じりシルト:極細〜細粒砂が斑点状に入る.	稼皮 暗緑灰	
È <sup>231</sup>		-166.15	231.54			砂質シルト	230.85-231.08m 中粒砂混じり極細〜細粒砂質シルト 231.08-231.31m 極細〜細粒砂混じりシルト: 炭化物片が点在. 231.31-231.54m シルトに中粒砂や細〜中粒砂の薄層を挟む.	續成	
E-232		-166.58	231.97			粘土・砂互層	・砂は細~中粒砂で、ラミナが発達する. 231.92-231.97m 粘土に厚さ1cmの細~中粒砂をレンズ状に挟む.		
F						粘土・ 砂互層	231.97-232.05m シルト質細粒砂:細~中粒砂層を挟む。232.05-232.49m 粘土に細~中粒砂の薄層を挟む:炭化物片が点在。 232.49-232.73m 細粒砂・細~中粒砂にシルトの薄層を挟む(互層状)。	灰	
E-233		-167.52	232.91		-	Æb	232.73-232.78m 中粒砂洗じり細粒砂 232.78-232.91m 租粒砂泥じり細~中粒砂 ・ロ約00主体で 細約00週にみ 海け天真	灰茶	
E		-168.23	233.62		-	····································	233.62-233.68m 細~中粒砂 233.68-233.82m 細~中粒砂と粘土の互屬	IX	
E <sup>234</sup>		-1 <u>68.84</u>	234.23				233.82-234.23m 粗粒砂混じり中粒砂に粘土の薄層を挟む→234.08-234.15m 細粒砂混じり粘土 234.23-234.35m 粘土:中〜粗粒砂が不規則に入り, 炭化物片が点在.	暗灰に灰混じる 下 下	
-235		-169.68	235.07	t		シルト	234.35-234.43m 極細〜細粒砂混じりシルト 234.43-235.07m シルト:極細粒砂(白や淡黄色)が不規則に混じる.	暗灰	
E C		-170.26	235.6			砂・粘土互層	235.07-235.11m 粘土混じり細~中粒砂 235.11-235.21m 細粒砂混じり粘土:砂層を挟む. 235.21-235.66m 細粒砂・細~中粒砂と弱腐植質粘土の互層:炭化した材片が多く入る.	- 録吹 - 灰と黒灰	
E-236		-170.60 -170.89	235.99 236.28		<b>B</b>	シルト 砂混じりシルト	235.65-235.88m シルト: 炭化材片が多く入り, 黄褐色極細粒砂が下部に入る. 235.88-235.99m 細粒砂混じり〜細粒砂質シルト 235.99-236.11m 細〜中粒砂に弱腐植質粘土の薄層を挟む. 236.11-236.28m シルト: 炭化物片, 黄褐色極細粒砂が点在.	灰緑 	
E				1		砂質シルト	236.28-236.39m シルト 236.39-236.50m 細粒砂混じりシルト:炭化物片,白色粒が点在. 236.50-236.59m 細粒砂質シルト 236.59-237.00m シルト質細粒砂:褐色の材片が点在する.		
E-237		171.78	237.17			粘土·砂万圆	237.00-237.17m 細粒砂質粘土 237.17-237.38m 粘土に細〜中粒砂の薄層を挟む(237.30-237.38m 砂傷勢) 237.38-237.59m 粘土に細粒砂の薄層を持む。		
E-938		172.20	207.08			19 11 18	The second		
E						砂	・中粒砂主体で、粗粒砂を含む. ・細汁不良	灰茶	
E-239		10.00	000 //						
E 940		-174.01 -174.41	239.40 239.80			砂	239.40-239.50m 礫・粘土混じり細~中粒砂 239.50-239.61m 細~中粒砂に粘土を挟む 239.61-239.80m 中~粗粒砂	灰	

孔礼	番	NE	3 -1	22	深度:2	240.00~2	70.00m	孔口標語	高:65.39m
標		t#b	標	深	柱	層	記	伍	試
		近質		r de la companya de l	44				料採
		X	尚	度	17		+		取位
(m	)	分	(m)	(m)	义	相	爭	詞	置
En	1					0.000	・中~相較恐で 振相約込み起ころ	510-40	
E 41	1					砂	•淘汰不良.	灰	
E.91	9								
Ē	-		177.01	242.40	9.4.80A				
E-24	3	1	111.34	292.13		<u></u>	242.73-244.48m 中~粗粒砂で、極粗粒砂が混じる、海汰不良、	赤面に次通しる	
Ē	"						244.35-244.48m φ10mmまでの亜角礫が混じる.	107	
E-24	4					砂	244 49-244 52- 第十二級1*921/(古歌)211、144の時/ルール+++水コズ	DK.	
E			179.21	244.60		-	244.52-244.53m 粗~極粗粒砂 244.53-244.60m 粘土混じり中~粗粒砂: φ 4mmまでの細礫混じる.	緑灰	
E-24	5		179.60	244.99		砂混じりシ	ルト 244.60-244.78m シルト~砂混じりシルト 244.78-244.92m 細~中粒砂混じりシルト 244.92-244.99m 中粒砂質シルト	唯火 	
Ē			179.80	$2\overline{4}\overline{5}.\overline{1}\overline{9}$		19	- 恒~甲枢愛で、使担心変通しる。海以不良。 245.19-245.27m 細粒砂質粘土 245.27-245.32m 粘土質砂 245.32-245.45m 細粒砂混じりシルト 245.45-245.50m シルト質砂	縁灰~黄褐	
E-24	6		180.61	24 <u>6.00</u>	ar di		245.50-245.79m シルトに極細~細粒砂の薄層を挟む、245.79-246.00m 極細~細粒砂混じりシルト		
E						粘土~	246.00-246.61m 粘土(上)~細・甲型炉混しり粘土に種材: 灰化物片が点在する. + 246.61-246.69m 粘土に細~中粒砂の薄層を挟む、炭化物片が点在する.	暗灰	
E-24	7	1	-181.44	246.83	7	シルトへ	246.69-246.86m 中~粗粒砂(上方細粒化を示す)に粘土を薄層状や不規則に狭む 246.83-247.10m シルト 247.10-247.19m 細粒砂混じりシルト 247.19-247.32m 細~中粒砂質シルト + 出ルサビスタント	灰	
E			182.00	247.39		7/7- 砂質シル	ト 247.32-247.39m 細~中粒砂と粘土の互層状(ラミナが発達) ト 247.39-247.57m 現度續留転上に防の適図を接す。 247.57-247.78m 細~中粒防ルドバンルト	緑灰 	
E-24	8	1	192.38	491.10			・比較的に均置下部ほどり在シット管握細数的が多く混じたようにかろ	<u>_</u>	
E.		- 1	183.02	248.41	11-1-1		248.41-248.45m 極細粒砂混じりシルト		
E-24	9					砂質シル	248.45-249.59m 極細〜細粒砂質シルト:炭化物片が点在し,下部ほど砂は粗粒になる. 240.23-249.50m 細〜由粒砂質シルト:炭化物片が点在し,下部ほど砂は粗粒になる.	緑灰	
Ē			184.20	249.59	1111		249.50-249.59m シルト質砂状で, 弱くラミナが認められる.		
-25	0		184.56	249.95	11,747.47	砂混じりシ	ルト・シルトに細粒砂を薄層状やレンズ状に挟む(ラミナが発達). 249.95-250.05m 中約78 250.05-250.05m 中約78週にの細約780	緑灰に茶灰混じる	
Ē						粘土。	250.05-250.42m 粘土に細粒砂を薄層状・レンズ状に挟む。	暗灰と灰	
-25	1		185.82	251.21		- vy <u>H</u> n	250.42-250.64m 粘土(一部成化層を狭む)に細粒砂の薄層を狭む。 250.64-250.77m 粘土に細粒砂が不規則に入る(炭化材片が入る)。250.77-251.21m 粘土と細~中粒砂の互層状		
Ē			186.29	251.68		砂	・中〜粗粒砂で、極粗粒砂が混じる. 淘汰不良.	灰茶	
-25	2		186.68	252.07	illing a	砂	251.68-251.82m 砂に粘土層を少し挟む~粘土に細粒砂層を挟むに漸移(ラミナが発達)。251.82-252.07m 中粒砂	灰と暗灰灰	
Ē			187.04	252.43		砂・粘	222.07-222.11m 私工に構札のの得着を決定 222.11-252.43m の候: 法員は半~租私の, 標員は \$ 9mmまでの候, 法員又行 土 252.43-252.49m 粘土管細粒砂: 炭化した材片が入る.	<u>火</u>	
-25	3	大	187.73	253.12		互層	252.49-253.12m 細~中粒砂に粘土の薄層を挟む:材片(炭化したものを含む)が入る. 252.96-259.12m 砂・粘土互層状	暗灰と灰	
Ē		阪	-188.40	253.79		<ul> <li>一 砂・粘</li> <li>互層</li> </ul>	土 253.12-253.29m 粘土に細粒砂の薄層を挟む:炭化した材片が入る. 253.29-253.79m 細~中粒砂と粘土の互層:炭化した材片が入り,砂は弱く上方細粒化を示す.	暗灰と灰	
-25	4	層	-188.74	254.13	1.000	10000000000000000000000000000000000000	253.79-254.01m 粗粒砂混じり中粒砂 254.01-254.13m 粘土質細粒砂に中~粗粒砂がレンズ状に挟まれる(炭化材片多く含む).	暗灰と淡灰一灰	
Ē	ŝ	群	189.07	254.46		- 砂質ン	2 P1 254.13-254.24面 細粒砂港ビリンルド 254.27-254.40面 主にシルド質中~粗粒砂と細粒砂質シルド:灰化材力が入る。 <sub>と+1</sub> 254.46-254.59m 粗粒砂港ビリ中粒砂 254.59-254.67m 細~中粒砂 254.67-254.72m 細粒砂と粘土の五層	火線に線更通じる	
-25	5		189.57	254.96					
F						砂	・中~相粒のからなる。 ・淘汰不良。	淡灰	
E-25	6		190.61	256.00				 灰	
Ē			-191.10	256.49	1	シルトー	256.49-256.69m シルト質極細~細粒砂 256.69-256.86m シルト: 極細粒砂が混じり、下位ほどゆ分多くなる.	厌糅	
-25	7		<u>191.68</u>	257.07		シルト 砂混じ	砂 256.86-257.00m 極細〜縄粒砂質シルト 257.00-257.07m シルト質極細粒砂	緑灰	
Ē			<u>192.27</u>	257.66	5555	<u>シルト</u>	*ジは他和一和社会で平社会で、日色社が私住、20110-2011年 电波に行うく風化し、思想となっている。		
E-25	8		-192.72	258,11				夜報火	
Ē						砂混じシルト	258.11-258.22m 砂質シルト 258.11-258.22m 砂質シルト	暗緑灰	
E <sup>25</sup>	9		-193,75	259.14					
Ê			194.21	259,60					
E <sup>26</sup>	0		194.67	460.06		砂混じ	) ・砂は極細~細粒砂、炭化物片が点在し、腐糠質シルトが更点状やリング状に入る。		
Ē.			-195,20 -195,54	260.59 260.93		 砂質シノ	200.33-200.36m 波貫色がかくる。200.33-200.56m 波貫色がか起点状に入る。 ト 260.59-260.77m 砂質シルト:白色粒や炭化物片が点在。260.77-260.93m 極細〜細粒砂混じりシルト:不規則に淡黄色砂が入る。	一灰緑 暗線灰	
E-26	1		-195.84 -196.06	$\frac{261.23}{261.45}$		シルト混じ 約十混じ	り砂 260.93-261.07m シルト質極縮~細粒砂 261.07-261.23m シルト混じり細粒砂:中粒砂層を挟み, ラミナが発達する. ≥0 ・数+混じり中~細約ぬ 数+質気がレンズ状やパッチ状に 3.ス	淡緑灰~淡灰 灰に緑灰混じる	
Ē						砂	<ul> <li>・中~粗粒砂、淘汰不良。</li> </ul>	灰	
E <sup>26</sup>	2		196.75	262.14	43.0	The second	, 262.14-262.21m 暗灰色粘土(弱腐補質)·中粒砂互層	- 暗灰と淡灰	
E			197.47	262.86			・ <sup>ト</sup> 262.21-262.86m 極細~細粒砂質シルト:炭化物片や炭化材片が入る. 砂がレンズ状やパッチ状に入る個所もある.	緑灰	
E <sup>26</sup>	0		-197.77 -198.06	263.16 263.45			レロ、1050年1200日レンシント、夜以色爆神紅砂かへ現即に入り(福物扱跡?), 日色紅が点在する. ト 263.16-263.33m 細〜中粒砂質シント: 粗〜種粗粒砂混じる. 263.33-263.45m 極細〜細粒砂質シント: 中〜粗粒砂混じる.	単緑火 緑灰に淡灰混じる	
Fac		- 1	-198 64	264 03		<ul> <li>シルト</li> <li>混じり</li> </ul>	263.45-263.50m シルト質極細粒砂 (1.5) 263.50-264.04m シルト混じり細~中粒砂:上方細粒化を示し、弱くラミナが発達する。 ms	淡緑灰	
E <sup>20</sup>	4		.100.10	264 58		砂	・中粒砂で、細粒砂や粗粒砂が混じる、海汰不良で霎母片が散在する。	黄灰	
Eag	5		-199 70	265.09		砂	・中~粗粒砂で、細粒砂が混じる. 雲母片が散在する.	茶灰	
E			1012109	-247.75		福浪!*!	・砂は中~粗粒砂で非常に淘汰が悪い、極粗粒砂~↓25mmの亜角~亜円礫(頁岩,珪質岩)が混じる.	黄灰	
Eac	6		-200.46	265.85	•	DR/EE C	<ul> <li>265.15-265.19, 265.41-265.44, 265.53-265.71, 265.80-265.85m 薬分が多い.</li> <li>265.85-266.03m, 266.32-266.39m 炭化した材片が多く入る庭域電転+</li> </ul>		
E	1		-201.00	266.39	<u>Vicity</u>	= 粘土・	9 266.03-266.13m 複細~細粒砂・粘土五層 266.13-266.32m 複細~中粒砂:上方細粒化を示し,炭化材片が入る. ? ms	暗灰と灰	
E-26	7	3	201.30	266.97		19/11-09	266.69-266.73m 極細〜細粒砂:炭化材片を挟む、266.73-266.93m 中粒砂で細砂や粗粒砂が混じる。266.93-266.97m 細粒砂	黄灰	
E	ं		-202.13	267.52		一砂質シル	200.97-207.10m 優加社の7路Lリンルト 267.10-267.30m 優加~和紅砂質シルト:若十隔櫃賃、 267.30-267.52m 細~中粒砂質シルト→267.47-267.51m 中~粗粒砂をレンズ状に挟む。 *材片(炭化した物を含む)が入る。	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
E-26	8		202.44	267.83			267.52-267.78m 編〜中粒砂でラミナが発達し、上半部は粘土の薄層を挟む。267.78-267.83m 粗粒砂混じり中粒砂 267.83-268.26m 腐積質粘土:材片や炭化物片が入る。268.38-268.43m 腐結質粘土 268.43-268.48m 中〜粗約が泥じり鉄土	- 糸穴に黒褐沢む- <u>灰</u> 里根	
Ē	1		-203.09	268.48		腐植質和	11 268.26-268.38m 粘土に細粒砂の薄層を挟む. 中~粗粒砂をパッチ状に挟み, 炭化材片が入る. (腐植質)	黒褐に灰を挟む	
-26	9		-203.41	268.80	50.50		・「1 200:40-200.00m 細一甲型(型)に、ンルト買極細型(型をフロック状) 層状に決む。268.66-268.80m 腐極質シルト:材片が入る。 268.80-269.03m シルト質極細〜細粒砂:一部に中〜粗粒砂混じる。生物擾乱が見られる。	一 増火と狭灰 茶灰	
E			-204.08	269.47		ニーレルト第	199 269.03-269.47m シルト質極細粒砂に極細~細粒砂を挟む、炭化した材片が混入する.	暗灰と淡灰	
E.	1.0		001 10	100 00	· · · · ·	1012 101 1 2	13. 12. 19. 19. 19. 19. 19. 19. 19. 19. 19. 19	1 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	

 2010
 2014.48
 2059.87
 砂質シルト・シルトに細粒砂や細〜甲粒のセレン

 柱状図:の貝数 ー材(溴化したものを含む) ~ 生意
 パパパ 腐植質
 パパパ 腐植質
 パパパ 腐植質

標	tth	檀	深	t	È	窗	<b>記</b>	日	10
	地質	「」「」	庫	-r- 1-	с   Л е	Ē		8	<b>米</b> 打
n)	区分	(m)	(m)	1	∖ a t	相	事	調	<b> </b>
		-205 17	270.56		-4 	砂	・中~粗粒砂. 海汰不良, 雲母片が散在する.	灰	LE
71		200.11			シリ	ルト	270.56-271.00m シルト	濃緑灰	
8.C					砂質:	シルト	271.00-271.80m 細~甲粒砂質シルト *炭化物片や白色粒が点在する.	濃緑灰に	
72		-206.80	272.19		シル	↓ 卜質砂	271.80-271.96m 砂質シルト:シルト質極細粒砂がパッチ状〜レンズ状に混じる. 271.96-272.19m シルト混じり極細〜細粒砂:細〜中粒砂の薄層を挟み, 弱くラミナが認められる.	更次進し <u>る</u> 淡黄灰	
							272.19-272.33m 中粒砂で, 細粒砂や粗粒砂が混じる. 粘土質な薄層を挟む. 272-33-274.82m 中へ相対砂で, 細粒砂や粗粒砂が混じろ.	黄庆	
73							・淘汰わるく、雲母片が散在する. 274.80m φ7.5mmの珪質岩礫が混じる.		
					Ŧ	砂		茶灰	
74									
		-209.51	274.90				274.82-274.90m 細~中粒砂	灰と黄灰	
5		-209.80	275.19	····	ł	砂	274.90-275.01m シルト質極細粒砂と極細〜細粒砂の互層 275.01-275.19m 礫混じり中〜極粗粒砂: φ2-4mmの礫を含む. 275.19-275.20m 粘土: 中へ振知飲ゆがパッチサビネズ	灰と暗灰灰	
0		210.44	275.83		シル ニー・	ルト	275.29-275.83m シルト:極細胞のシンプンに決む、 役化物片や炭化材片が入り、くさり礫が点在する.	暗灰	
6					_ シル	ト質砂	・シルト質種細粒物、種細~細粒物をパッチ状、レンス状、フロック状に挟む、炭化物片(材片を含む),日色粒が点在する. 276.33, 276.44m 砂質シルトをパッチ状~レンズ状に挟む.	灰に濃緑灰を挟む	
7		211.34	276.73				276.50-276.73m 細~中粒砂が混じる 276.73-277.24m 粘土:炭化材片が入り,くさり礫が点在する. シルト質極細粒砂をレンズ状に, 極細~中粒砂をプロック状に挟む.	茶灰	
		-211.95	277.34	Pacina.	和 シルト	エ ・混じり砂	277.24-277.34m 細〜粗粒砂:海汰不良. ・シルト湿じり細〜中粒砂, 極細粒砂層を挟む.	灰 	
8		-212.40	271.19		シル	ルト ト質砂	277.79-277.96m シルト質極細粒砂 277.96-278.11m 極細~中粒砂 278.11-278.21m シルト質極細粒砂	 暗灰	
		213.13	278.52			砂	278.21-278.33m 極細~中粒砂 278.33-278.46m 細礫進じり中~極粗粒砂 278.46-278.52m シルト質極細粒砂	黄灰→灰	
9		-213.61	279.00	<u></u>		<b>しり粘土</b>	278.52-278.66m 粘土: 炭化物片が点在。278.66-278.85m 極細粒砂混じり粘土 278.85-279.00m シルト質極細粒砂 279.00-279.14m 極調~細粒砂質転土		
					粘	±	279.14-280.20m 粘土: 白色粒が点在する. 270.25-270.26 270.51-270.55m 海線へ細軟が起意す.4		
0		214.81	280.20				219.23-219.20, 219.51-219.55m 福和 「和社の資格上 279.50-279.81m 亀裂が入る。279.71-279.72m φ3mmの材片が入る。	緑灰	
					砂質	シルト	280.20-280.60m 極細〜細粒砂混じり粘土:砂が不規則に入る(植物根跡?) 280.60-281.17m 極細〜細粒砂質シルト:下部ほど砂分多くなる.		
1		-215.80	281.25	2023			281.17-281.25m シルト質極編~細粒砂		
		-216 69	282.09		粘	±	・極綱〜細程ゆが混じり,くさり礫が点在する. 281.25-281.28m 砂質粘土 281.28-281.40m 砂混じり粘土 281.95-282.00m 極細粒砂質粘土(淡黄)	緑灰	
2		-216.92	282.31		砂質	シルト	282.02-282.22m 粘土に極細〜細粒砂を挟む 282.22-282.31m 細〜中粒砂に粘土質な薄層を挟む. *ラミナが発達.	・暗灰に灰を挟む	
3					ł	砂	・中枢ので、和私のや神私のが強しる。 ・淘汰不良で、雲母片が散在する。	灰	
č		-217.95	283.34		砂質・	2111	283.30-283.34m シルト混じり砂 283.34-283.50m 転上・尚ル勧片が占在ナス 283.50-283.70m シルト質細約 政・尚ルしたは日が温 スナス		
4		-218.40 -218.61	283.79 $284.00$			砂	283.39-283.50m 相上,於129/17年末日,50,225.30 283.15m 7年7月福祉57次円282,79-283.83m 細~中粒砂 283.83-283.95m 極細~細粒砂:ラミナが発達。283.95-284.00m 中~粗粒砂	暗厌 	
~	大	218.93	3284.32 3284.65		────────────────────────────────────	しり粘土	・細~粗粒砂をパッチボ~レンス状に狭む。成化した材片や灰化物片が入り,若十腐孤質。 ・炭化物片やくさり礫が点在する。		
5	BV	-219.66	285.05	<b>88.</b> .		砂	284.65-284.88m 中粒砂に粘土を薄層状やレンズ状に挟む. 284.88-285.05m 中粒砂で粘土の薄層を挟み, ラミナが発達する.	灰と黄褐	
	層	-220.10 -220.32	285.49 285.71	N. C.	ゆ混じ シル	りシルト	・ゆは縄粒ゆや甲粒ゆ、炭化物片が点在する。285.13-285.43m ゆ分多く、めが薄着状やパッチ状に入る。 ・シルト質極細〜細粒砂。285.66-285.71m シルトの薄層を挟む(互層状)。	灰に淡黄灰混じる     返成 ]	
6	7H	-220.63	286.02		<ul> <li>砂混じ</li> <li>砂混じ</li> <li>砂混じ</li> </ul>	リシルト じり粘土	285.71-285.94m 極細〜細粒砂混じりシルト:炭化物片,くさり礫?が点在.285.94-286.02m 細〜中粒砂に粘土の薄層を挟む. 286.02-286.06m 炭化薄層を挟む.286.06-286.10m 細粒砂をレンズ状に挟む.286.27-286.30m 細〜中粒砂分が多く入る.	<u>F</u>	
	9T	-221.17	286.56		一 建·规	地土互履	286.35-286.44m 額~中粒砂に粘土の薄層を狭む 286.44-286.56m 中粒砂と細粒砂質粘土の互層 286.56-286.63m 中~細粒砂やをレンズ状に挟す。 286.66-286.89m 細粒砂をレンズ状に挟す。 286.66-286.74m 炭化物片多い		
37		221.78	287.17	2222	シル 府日	<b>小質砂</b>	・シルト質種細~細粒砂、シルトの薄層を快む。287.07-287.13m 炭化した植物扱?が入る。		
		-222.36	287.75		·····	心上	・炭化物片が点在し、くさり礫が入る. 極細〜細粒砂が混じる. 材片も入る(287.57-287.67mに多い)	黑褐 	
38					シル	ト質砂	287.15-287.81mシルト~細粒砂花しりシルトに補移 287.87-287.95m 細粒の質シルト 287.95-288.25m シルト質細粒砂:シルトの薄層を挟む。288.25-288.60m 中粒砂混じり細粒砂に粘土の薄層を挟む。	灰	
20		-223.29 -223.56	288.68 288.95		e	砂	288.60-288.68m 粘土混じ9細~甲粒砂:基底部は厚さ10mmの炭化層を狭む粘土。 288.68-288.85m 中粒砂:粘土をレンズ状やパッチ状に挟む。288.85-288.95m 炭化層を挟む粘土と細~中粒砂の互層。		
50		-223.88	289.27		ł	砂	・中粒砂. 289.05-289.07, 289.14-289.17m 炭化層を挟む粘土. 289.17-289.21m 炭化層を挟む粘土の薄層を挟む. 289.27-290.05m シルト(287.38-290.05m 腐植質)	淡灰に黒を挟む - 灰褐	
90		-224 75	290 14		- <sup>シノ</sup>	ルト	<ul> <li>・炭化物片や材片が入る、極細〜細粒砂が混じり、最上部には中粒砂の薄層を挟む。</li> <li>290.05-290.14m 粘土:炭化物片が多く入る。</li> </ul>	黒褐 	
175		- ACALLY				积	290.14-290.45m 中粒砂: ラミナが見られる. 290.45-290.51m 粘土混じり細粒砂 290.51-290.72m 粘土混じり中粒砂	淡灰と灰	
)1		-225.61	291.00	hinda	-		290.72-290.87m 粘土混じり細~甲粒砂: 炭化層を挟む。290.87-291.00m 甲~細粒砂で, 粘土がパッチ状に入る.	灰	
		226.10	291.55	agagata	シル エル 60年	ルト 	<ul> <li>・極端〜離枢のが混じり、日色粒が点在する、291.09-291.13m くさり礫が入る。</li> <li>201.55-201.00m 編〜由約砕筋シント、201.00-201.02m シンドし所力的を取り。</li> </ul>	暗緑灰 	
2		226.54	291.93		一切到	シルト	291.93-292.47m 砂質シルト:砂は細~中粒砂や極細粒砂(292.03-292.24m シルトと砂の薄い五層状)	暗緑灰に	
		-227.16 -227.48	292.55 292.87			砂	292.47-292.55m 細~中粒砂で, 弱く上方租粒化を示す. 292.55-292.70m 細~中粒砂 292.70-292.84m 細~中粒砂で粘土を挟む 292.84-292.87m 腐植質砂混じり粘土	校黄混じる 灰緑- 灰黄に黒褐挟む	
3		227.93	293.32		粘土温	昆じり砂	292.87-293.00m 粘土質細~中粒砂 293.00-293.32m 粘土・礫混じり細~中粒砂: \$ 3mmまでの細礫が混じる.	灰と淡黄褐	
		-228 61	294 04		Ŧ	砂	293.32-293.89m 粗粒砂混じり中粒砂 293.89-293.94m 細~中粒砂:炭化物片が入る. 293.94-293.98m 腐植質粘土 293.98-294.04m 中粒砂:炭化材片が入る.	灰茶 	
4					111- シノ	ルト	294.04-294.14m 廣植質シルト:炭化材片が入る. 294.14-294.50m シルト:比較的に均質	- 黒褐 - 暗灰	
)5		<u>-229.3</u> 3	3294.72				294.00-294.00m mm和へ物型20%EUリンパド 294.05-294.72m 利型20%買ンルト ・砂は細~中粒砂. 294.72-294.76m 粘土混じり砂 294.76-294.98m 砂に粘土をレンズ状や層状に挟む.	灰に游黄根を竦た。	
		-229.93	3295.32		10-1	- 19	294.98-295.13m 粘土に砂の薄層を挟む. 295.13-295.27m 砂に粘土をレンズ状・層状に挟む. 295.27-295.32m 砂混じり粘土	D.1-02 A NP2 2243	
96					Ŧ	砂	······································	灰茶	
		-231.07	296.46				* 遊岐市にφ10mmの)火巴粘土やφ3mmのファート棟か入る。 - 906.46-906.85m 由約助に知っ振知約助屋を炖す。 906.85-906.00m 和一版朝約505		
7		231.51	296.90				296.90-297.17m 粗粒砂混じり中粒砂	<u>厌</u> 淡灰	
		-239 44	297.85		3	砂	297.17-297.66m 中粒砂と粗~極粗粒砂の互屬状(297.52m φ5mmの長石礫が入る) 297.66-297.85m 粗粒砂混じり中粒砂(297.82-297.85m φ6mmまでの角礁が多く入る)	灰と淡灰	
8		aller at			砂混	まじり	297.85-298.00m 細~中粒砂混じり粘土 298.00-298.48m 極細~細粒砂混じりシルト:砂がレンズ状や薄層状,不規則に入る.	練 () ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
		-233.19	298.58	949		お土互層	230.46-239.JOBU シルド: 時12初月から仕りる. 298.58-298.66m 細~中粒砂に粘土の薄層を挟む。298.65-298.78m 粘土に細粒砂の薄層を挟む。	 灰緑 灰	
99		233.39	298.78			ILF	298.78-298.83m シルト質極編〜細粒砂 298.83-298.89m 細粒砂質シルト 298.89-299.09m 極細粒砂混じりシルト(若干腐拡質) 299.09-299.72m シルト:炭化物片やくさり礫が点在. 材化石が入る. (299.48-299.54m 砂雪シルト)	- 決次	
ve		-234.45	299.84				299.72-299.84m 砂混じり~砂質シルトに漸移:砂は極網~細粒砂で、炭化物片が点在する.	暗緑灰	
JU I		234.81	300.20		シル	ト質砂シルト	299.84-299.99m シルト質極細〜細粒砂 299.99-300.20m シルト質中粒砂混じり細粒砂 300.20-300.30m 極細〜細粒砂質シルト 300.30-300.40m 極細〜細粒砂混じりシルト	一	
11		235.01	1300.40		砂混	星じり	300.40-301.36m 極編~細粒砂混じリシルト ・炭化材片が入る、301.06m 原ス3mmの灰白色極細~細粒砂の進層が入入	暗灰	
<τ.		:23 <u>6.1</u> 0	301.49		シル	↓ F 	301.36-301.49m 砂質シルト:極細~細粒砂が不規則に入る.		
)2		0000	200 07	1111	砂混シル	見じり	<ul> <li>301.49-302.13m 優加〜細社砂洗しワンルト</li> <li>・白色極細粒砂が返点状やレンズ状に入る。301.58-301.81m たてに薄い白色極細粒砂が入る(植物根跡).</li> <li>300.13.300.02m 振知の意味の時間が発展します。</li> </ul>	暗緑灰	
		236.88	2002.27	a service a			- 092-13-392-21世 保護ご理想を見とりと「 ・極細〜細粒砂が混じる(302.84m以深で多くなる)、炭化物片や腐植片が点在する。	昭興に継び進じる	
				-		11 C 10		and the second sec	

柱状図: ◎ 貝殻 ⊶ 材 (炭化したものを含む) ~ 生痕 \*\*\*\*\* 腐壊質 \*\*\*\*\* 火山灰